

第4次

別海町社会教育中期振興計画

(2019年度～2028年度)

郷土に学び つながり まちを創る

別海町教育委員会

別海町民憲章

(昭和43年制定)

わたくしたちは、明るい希望の朝日をオホーツクの海に迎え、美しく映える感謝の夕日を西別川の清流に広がる広野におくる、自然のめぐみ豊かで、ますます開けゆく別海町の町民です。

わたくしたちは、開拓の精神を受け継ぎ、強く逞しく前進する町を築くことを誇りとし、この憲章を高くかかげてその実践につとめます。

- 1 元気で働き、生産を高め豊かな町をつくりましょう。
- 1 みんなで仲よく助けあい、あたたかい町をつくりましょう。
- 1 きまりを守り、住みよい明るい町をつくりましょう。
- 1 子供に夢と希望を与え、平和な町をつくりましょう。
- 1 教養を高め、美しい文化の町をつくりましょう。

別海町歌(昭和四十三年制定)

作詞 花山 三郎
作曲 飯田 三郎

一 東の大地赤輪仰ぎ

広野を拓きし我が父祖よ
あゝたくましく酪農の夢まどか
大別海のあゆみぞ誇れる

二 流氷白くオホーツクとざす

さく風ついてはらからよ
あゝさかなり燃ゆる血も赤々と
大別海に生きぬく我等は

三 春風やわく無限のみどり

悠揚たりや乳牛のむれ
あゝゆたかなりこの郷はとこしえに
大別海の未来をはぐくむ

四 白鳥高く大空翔ける

入江に漁る打瀬舟
あゝうるわしきこんぺきの波寄せる
大別海の未来ぞかどやく

はじめに

人口減少や高齢化をはじめとする多様な課題の顕在化を受け、本町においても、地域固有の魅力や特色を見つめ直し、維持発展に取り組むことが急務となっています。

そのような状況の中、課題解決に取り組む町民活動を「学習」として支援する図書館や公民館、スポーツ施設等の社会教育施設の役割は益々大きなものとなっています。

また、近年では地域活性化・まちづくりの拠点としての役割も期待されるなど、町民同士のつながりを形成し、地域の持続的な発展に資する施設として、文化活動団体だけでなく、地縁団体やNPO、企業等の多様な主体が集合する場所となることが求められています。

このことから、第4次別海町社会教育中期振興計画では、いつの時代も変わることのない普遍的な学びの必要性について具体的な取組を示すことに加え、「ひとづくり」「地域づくり」の視点をより大きなものとして捉え、新たな時代における社会教育の果たすべき役割について明らかにすることを目指しました。

2022年度に完成する生涯学習センターをはじめ、様々な場所で、様々な世代の方が、「郷土に学び つながり まちを創る」活動に取り組むことで、人生100年時代と言われる次の時代においても、豊かな町民生活の実現を目指し、取り組んでまいりたいと考えております。

平成31年3月

別海町教育委員会

教育長 伊藤 多加志

目次

はじめに

目次

別海町「学びの木」 1

第1章 第4次別海町社会教育中期振興計画の基本的な考え方

第1節 計画策定の意義 2

第2節 計画の基本推進目標 2

第3節 計画の位置づけ 2

第4節 計画の名称・期間 3

第5節 体系図 3

第2章 現状と課題・推進目標の設定 4

第1節 世代共通 4

1 学習分野 4

2 芸術・文化分野 6

3 スポーツ分野 7

第2節 生涯各期 10

1 乳幼児期 10

2 青少年期 11

3 成人期 13

4 高齢期 14

第3節 施設・機関 16

社会教育施設の今後について 16

1 公民館（中央・西・東） 17

2 スポーツ施設 21

3 図書館 23

4 郷土資料館 24

5 生涯教育研究所 25

第3章 アクションプログラム 27

1 生涯学習課 41

2 中央公民館 69

3 西公民館 81

4 東公民館 93

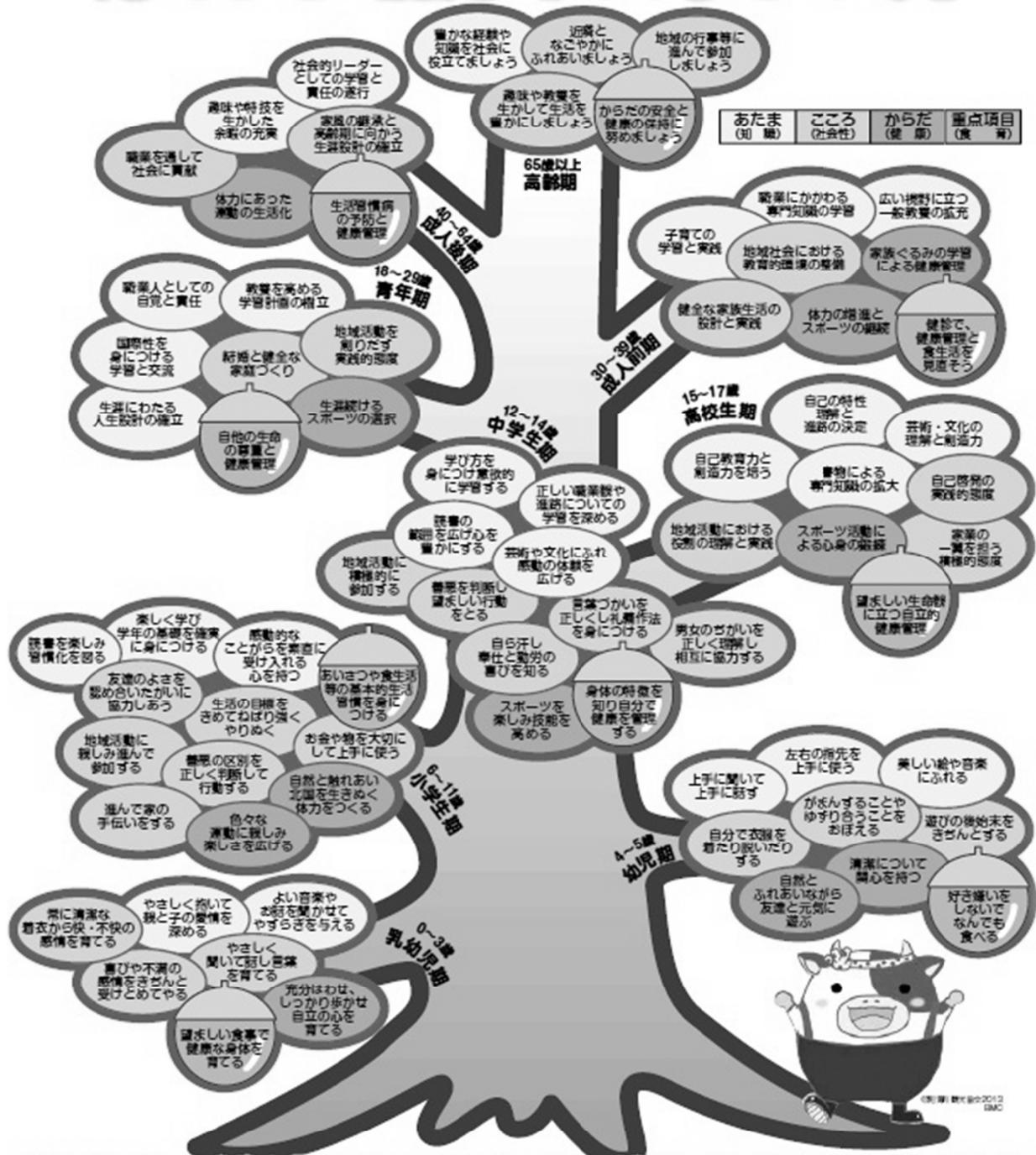
5 図書館 103

6 郷土資料館 115

7 生涯教育研究所 123

諮問・答申文 125

べつかい 育てよう 別海町の「学びの木」



将来を見通して人生を豊かにするために ふれあいを深めて住みよい町づくりのために

人は生まれてから死ぬまでに、様々な学びの中で過ごします。

人生には年代によって、学ぶべき事柄や発育・発達段階において備わっていないなくてはならない課題が数多く存在します。その課題を一本の木として描いたのが「別海町学びの木」です。

第1章 第4次別海町社会教育中期振興計画の基本的な考え方

第1節 計画策定の意義

本町の社会教育は、「第3次別海町社会教育中期振興計画（2009年度（平成21年度）～2018年度（平成30年度））」に基づき、「みずからを高め学びあい、^{とも}協働に創る希望のふるさと別海」をめざして各施策を進めてきました。策定後、情報通信技術の発達や価値観、ライフスタイルの多様化など、私達を取り巻く環境は変化し続けており、人口減少社会を迎え、地域の担い手である住民一人ひとりの役割が改めて重視されています。地域のつながりが希薄化する中、生涯学習を推進し、地域や人を「つなぐ」取組の必要性が増しています。

また、2016年（平成28年）4月の障害者差別解消法の施行等を踏まえ、障がいのある方が、夢や希望を持って活躍できるよう生涯を通じた多様な学習活動の支援も必要です。

こうした状況の中、新しい時代に即した知識や技術教養を高め、心の豊かさや生きる力を育むためにも、学習ニーズを的確に把握し、町民が生涯にわたり自主的に学習活動を行えるよう、社会教育の果たすべき役割は大きくなっています。

これらのことから、時代の変化に対応できる新たな社会教育を推進するため、「第4次別海町社会教育中期振興計画」を策定します。

第2節 計画の基本推進目標

町民が、本町の歴史や文化に愛着をもち魅力を認識し、産業を理解し、学校・家庭・地域をつなぎ、共に学び支えあい、力を合わせて地域の活性化とまちづくりにつなげていくことを目指します。

「^{ふるさと}郷土に学び つながり まちを創る」

第3節 計画の位置づけ

別海町では、2019年度から2028年度までの10年間を期間とする「第7次別海町総合計画」を策定しています。本計画は「第7次別海町総合計画」における社会教育分野の計画として位置づけられます。

第4節 計画の名称・期間

本計画の名称を「第4次別海町社会教育中期振興計画」とし、計画期間を2019年度から2028年度までの10年間とします。

第5節 第4次別海町社会教育中期振興計画体系図

推進区分		推進目標			
基本推進目標	第1節 世代共通	1学習分野	(1)生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 (2)地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。 (3)学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。 (4)障がいのある方に生涯を通じて、教育・文化・スポーツなどの機会に親しむ場を提供します。 (5)地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。		
		2芸術・文化分野	(1)ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。 (2)町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。 (3)図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。		
		3スポーツ分野	(1)生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。 (2)大人と子どもが関わるスポーツ活動を推奨し、地域とのつながりを深め、地域の魅力を発信します。 (3)指導者の育成と指導者同士の連携によるスポーツ振興を図り、スポーツによるまちづくりを目指します。 (4)スポーツ施設の計画的な改修と、利用団体との連携による環境づくりを推進します。		
		第2節 生涯各期	1乳幼児期	(1)家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。 (2)地域における子育て世代の居場所をつくります。 (3)子どもたちが本にふれる機会を充実させ、本の楽しみを知る読書活動を推進します。	
			2青少年期	(1)青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。 (2)青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。 (3)青少年団体の育成と強化を図ります。 (4)スポーツや文化活動を通して、ふるさと学習に積極的に取り組みます。	
			3成人期	(1)ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。 (2)現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。 (3)地域で活躍する人材を育成します。	
	4高齢期		(1)高齢者のニーズを把握し、時代の変化に応じた学習機会を提供します。 (2)高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。 (3)高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。		
	第3節 施設・機関		1公民館	中央	(1)町民のニーズにこたえる生涯学習センターを目指します。 (2)町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）
				西	(3)施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。 (4)地域コミュニティの中核施設を目指します。
		東	(5)施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。		
		2スポーツ施設	(1)総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。 (2)地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。 (3)スポーツ施設の長寿命化の設定・判断と共有・廃止の方向性を進めます。		
		3図書館	(1)施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。 (2)利用ニーズに対応する資料整備と魅力ある蔵書構成を行い、利用者サービスの向上を図ります。		
郷土に学び つながり まちを創る	4郷土資料館	(1)郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）を継承します。			
	5生涯教育 研究所	(1)「目で見える別海町の生涯教育」の改訂を行います。 (2)「学校応援ボランティアリスト」の充実と活用促進を図ります。 (3)生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。 (4)研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。			

第2章 現状と課題・推進目標の設定

第1節 世代共通

1 学習分野

■ 現状と課題

本町では、学習活動の拠点として、公民館をはじめとする各社会教育施設が講座や交流事業など各種の事業を実施し、成果を上げています。しかし、講座の実施後、既存のサークルの拡充や新規サークルの設立など参加者が自主的に活動を広げるまでには至っていません。実施した講座をサークルの会員増や設立にどのようにつなげていくかが課題となっています。

また、町民一人ひとりが知識や技術を習得するとともに、学習活動の成果を協働による地域づくりの実践に結びつけるよう努めることが求められます。

事業の実施には、多くのボランティアに支えられていますが、高齢者も多く、これからも同じような協力を得られるかは不透明です。今後は、地域の担い手となる子どもや若者が参加できるような環境づくりが必要です。

地域には、豊かな社会経験や実務経験を有する高齢者や学習活動で実力を身につけた人材がたくさんいます。「学校応援ボランティア」はそのような人の活用に努めてきましたが、今後更に学校現場での要望に即した人材を発掘し、登録者を増やしていくことが求められています。町民同士が学び合い、教えあう相互学習等を通じて教養の向上、健康の増進等を図り、人と人との絆を強くする役割を果たしていくことが必要です。

障がいのある方は、学校を卒業するまでは「学校教育施策」によって、学校を卒業してからは「福祉施策」や「労働施策」によって支援されてきましたが、卒業後も学びや交流の場を提供し、生涯にわたる学習活動の支援が必要です。

■ 推進目標

(1) 生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。

これまでも、3地区に設置されている公民館を中心に、きめ細やかな学習機会を提供してきましたが、今後も公民館を中心に、地域性に考慮した学習機会を提供するとともに生涯学習センターを含む3公民館が連携し、多様化・高度化する町民学習のニーズに応え、地域住民間の絆を築きます。

(2) 地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。

地域住民が積極的に参画して子どもたちの学びを支援し、地域全体で子どもを育むよう、学校と地域が連携・協働する体制を構築します。また、社会教育施設が中心となり、学習活動を地域の課題解決につなげていく取組を支援します。

(3) 学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。

ボランティア活動は、地域社会への参加意欲を充足させるとともに世代間・世代内の交流を深め、世代間連携や相互扶助の意識を醸成します。

各個人の学習機会の充実のため、また、学習成果の活用のために身近な地域で、誰もが、いつでも・どこでも気軽に参加できるように、ボランティア活動の基盤整備を図ります。

(4) 障がいのある方に生涯を通じて、教育・文化・スポーツなどの機会に親しむ場を提供します。

障がいのある方は、特別支援学校卒業後の学びの場や交流の場がなくなることにより大きな不安を持っています。障がいのある方が夢や希望を持って活躍できるよう学びや交流の場を提供します。

(5) 地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。

地域の実情に精通した町内会などの地縁団体や、子ども会、PTA 等の関係団体と社会教育施設や学校等が連携することで、学習に必要な機会と場をつくり、地域の課題解決に向けた総合的な力を高めます。

2 芸術・文化分野

■ 現状と課題

芸術・文化は、人々に感動をもたらし人生を豊かにするとともに、社会全体に大きな活力をもたらすものです。町民の文化活動は、各地域のサークルを中心に活動していますが、高齢化により会員数・サークル数は減少の傾向にあり、多くの団体の課題となっています。後継者の育成や、幅広い世代が興味を持ち気軽に参加できる環境を整えていくことが必要です。

また、優れた芸術や文化に触れることで、喜びや感動することは文化活動へ参加する第一歩になると考えられることから、各種コンサートや展示など今後も町民が身近なところで芸術・文化に触れることができる機会の拡充に努める必要があります。

この他にも、地域の歴史・文化を保存する郷土資料館や加賀家文書館をはじめ、本町には、国指定史跡旧奥行臼駅通所や道指定天然記念物西別湿原ヤチカンバ群落地など各地域にさまざまな文化財が残されています。地域の宝であるこれら文化遺産を次世代に継承していくためには、今後も大切に保存していくとともに、積極的に公開・活用することで、町民一人ひとりが別海町の歴史と自然についての理解や関心を深め、地域の魅力を再発見し、地域に対する愛着や誇りを育てていくことが大切です。

郷土資料館で実施している「ふるさと講座」や「郷土資料館出前講座」を町民が歴史や自然を学ぶ重要な機会として捉え、ふるさと学習の機会を充実させる必要があります。

また、年代を問わず楽しめる学びの手段である読書について、公立図書館を中心に町民の読書活動を推進していくことが求められます。

中でも、青少年期における読書活動は、子どもの言葉を育み、心の成長を支える貴重な機会であることから、2018年（平成30年）3月に「別海町子どもの読書活動推進計画」を策定し、児童・生徒の読書活動の推進に取り組んでいます。今後もあらゆる機会と場所において、本に親しみ、本を楽しむことができるよう、地域、学校、家庭など社会全体で読書活動に親しむ環境を整えることが必要です。

■ 推進目標

(1) ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。

自主自立的な文化・芸能活動団体へのサポートを継続し、新たな分野の文化活動につながる講座や教室などの事業を実施するとともに、後継者の育成や指導者の養成に努めます。また、8地区で実施されている地区文化祭や芸術文化祭などの発表や交流機会を充実し、ふるさと芸術・文化の活性化を図ります。

(2) 町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。

町の歴史的資料や町内各地域に顕在・潜在している文化財を調査研究し、適切に保存します。また、町の歴史・自然についての学習会や観察会を開催し、文化財を積極的に公開・活用することで町民が学ぶ機会の充実を図り、ふるさと別海の魅力を再発見することで郷土愛を育成します。

(3) 図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。

2022年度に供用開始となる生涯学習センターにおいて、書籍・雑誌の配架を行うとともに各地区の社会教育施設で予約本の貸出や返却を受け付けるなど図書に親しむ環境を整えます。

3 スポーツ分野

■ 現状と課題

スポーツは、健康増進や体力向上だけでなく、楽しく活動することにより、気分転換や仲間づくりにもつながるなど、明るく豊かで活力に満ちた地域社会をつくる上で、大きな役割を担っています。そのため、競技性だけを求めるのではなく、住民の健康づくりや体力づくりの面からもスポーツ振興を図ることが必要です。

2014年（平成26年）にはスポーツセンター施設に「指定管理者制度」を導入したことにより、施設の管理だけでなく、町民のニーズに即時に対応したスポーツ教室の開催やサービス向上を図っています。

道内最古の歴史を誇り、道東地区唯一の公認フルマラソンコースで実施する「別海町パイロットマラソン」やスポーツ合宿の受入は、スポーツの振興のみならず、本町のPR効果や宿泊業・小売業への経済効果をもたらしています。

また、本町ではスポーツ施設の中核を担う町民体育館の大規模改修工事をはじめ、老朽化の進むスポーツ施設の計画的な修繕を実施し、スポーツ施設機能の充実と利用の促進に努めてきましたが、近年のスポーツを取り巻く状況に大きな変化が見られ、施設の設置だけではスポーツ振興の果たす役割は、十分に満たされない状況もあり、人材や地域の環境などに目を向けていく必要があります。

なお、広大な面積を誇る町のスポーツ施設は各地区に点在し、その数も多く、改修計画を綿密に定め、順次対応していくことが求められています。

町民体育館、温水プールなどの屋内施設の利用者数は増加傾向にあるものの、屋外施設においては減少傾向にあり、事業内容について見直しを行うとともに、広報・啓発活動を強化していく必要があります。

スポーツ少年団や、体育協会の会員数については、他町村と比較しても、緩やかな減少傾向で維持していますが、ここ数年は団体数や会員数が大きく減少している状況にあり、町民への普及・振興策を新たに協議していかなければなりません。

中でも、子どもたちのスポーツ活動の中心であるスポーツ少年団や部活動は、少子高齢化の影響から、参加者数の減少だけでなく、指導者となる地域の大人の確保が困難な状況にあります。

また、近年著しく発達しているスマートフォンやインターネットなどの電子メディアを用いた室内遊びは、青少年期における運動機会の減少理由の一つとして考えられ、体力の増進とスポーツの継続に大きな影響を与えるものと思われます。

また、スポーツをする人とならない人の二極化を防ぐためにも、指導者の育成はもとより、スポーツ推進委員や少年団及び学校との連携による、地域ぐるみで子どもの体力向上やスポーツ普及に取り組む体制が必要となっています。

パイロットマラソンの参加者数においては、横ばい状況にあり、今後は今まで以上に別海らしさを前面に出した「あったかいマラソン」を探求し、参加者の維持・確保に取り組んでいかなければなりません。併せてスポーツイベントにおけるボランティア活動は、新たなスポーツ活動として育ってきている分野であり、ボランティアとして関わるのがスポーツへの入り口となり、スポーツ活動への理解にもつながるため、ボランティアの育成や発掘も課題となってきます。

さらには、減少が続く町内の宿泊施設の確保は、パイロットマラソンのみならず

らず、大きなイベントやスポーツ合宿の誘致においても大きな課題であり、各関係機関と連携し、スポーツから観光や移住・居住体験にもつなげていくような広い視野で検討していく必要があります。

■ 推進目標

(1) 生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。

スポーツ実践の有無に関わらず、個々のストレス解消や健康づくりを目的とした軽スポーツの普及に努め、多くの町民が運動に携わることで、スポーツ活動への理解や協力を得、生涯スポーツへの発展を目指します。

(2) 大人と子どもが関わるスポーツ活動を推奨し、地域とのつながりを深め、地域の魅力を発信します。

体育協会やスポーツ少年団等が取り組む世代の枠を超えたスポーツ活動を推進し、単に技術の向上のみを求めるのではなく、地域の歴史、文化や自然にも触れ、町や地域の魅力も学びます。

(3) 指導者の育成と指導者同士の連携によるスポーツ振興を図り、スポーツによるまちづくりを目指します。

指導者の研修機会の充実を図り、資質の向上と交流によるスポーツ振興・普及への連帯感のもと、スポーツ人口の増加と指導者の養成を図ります。

また、町の最大スポーツイベントであるパイロットマラソンに係ることにより、一体感を深め、スポーツによるまちづくりへの発展を目指します。

(4) スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。

町内に点在する社会体育施設やスポーツセンター施設の活用の見直しと有効活用について地域住民や指定管理先と協議するとともに、利用団体による自主管理を推進していきます。

また、個別施設ごとの長寿命化計画や第7次別海町総合計画に基づいた施設の改修を順次進めます。

第2節 生涯各期

1 乳幼児期

■ 現状と課題

乳幼児期の教育は、その人の生涯にわたっての人間形成にきわめて大きな影響を与えます。

親と子のふれ合いを通じて、情緒の安定をもたせ、基礎的な生活習慣をしつけ、自然や生物を愛護する心を培い、遊びを通して対人関係における自制力や危険から身を守る能力をつける大切な時期です。

3公民館で実施している乳幼児母親家庭教育学級「すくすく学級」の取組は、保護者の学びの場として、また体験学習等を通して家庭での教育力向上の場として高い評価を得ているとともに育児に不安がたまとう親同士の交流の場としても成果が得られています。しかし、今後も事業を継続していくためには支援スタッフの育成等、運営体制の充実及び子育て支援センター「はみんぐ」との連携も含めた事業方針の検討が課題となっています。

また、地域のつながりが希薄化する中、子育て家庭が地域とのかかわりや交流を持てるような居場所づくりが求められています。気楽に集える交流の場や、親子で参加できるイベントなど、親子がゆったりと楽しめ、参加しやすい環境づくりが重要です。

乳幼児期は、絵本の読み聞かせなどを通して新たな世界や物語に興味や関心を広げる時期です。家庭における子どもの読書活動のきっかけとして「ブックスタート事業」を実施していますが、お話し会事業の周知も合わせ本に親しむ機会を提供する必要があります。

■ 推進目標

- (1) 家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。

乳幼児母親家庭教育学級「すくすく学級」と子育て支援センター「はみんぐ」との効果的な連携を検討し、生涯学習推進アドバイザーを活用した家庭教育を推進します。

(2) 地域における子育て世代の居場所をつくります。

地域とのつながりの中で子育てができる環境を整えるため、親子で参加できるさまざまな体験プログラムを実施します。また、子育て家庭が他の子育て家庭や地域と関わりがもてるよう、気軽な集いや語らいの場を提供します。

(3) 子どもたちが本にふれる機会を充実させ、本の楽しみを知る読書活動を推進します。

乳幼児期から読書に親しむ習慣を身に付けるため図書館を中心に、ブックスタート事業や読み聞かせなどの取組を推進し、親子がふれあう機会を提供するとともに保護者に対し、読書の大切さについて広く普及を図ります。

2 青少年期

■ 現状と課題

近年、少子化や核家族化の進行、社会環境の変化により、青少年期の親子のふれあい不足や基本的な生活習慣の確立不足、地域社会での人間関係の希薄化、異なる年齢間での交流の減少等が指摘されています。

本町では、体験交流活動として、子ども会事業や、公民館・図書館・郷土資料館・スポーツセンター事業等のほか、友好都市である枚方市と本町の中学生が相互訪問を行う「少年少女ふれあいの翼事業」を実施し、異なる文化、自然、産業を体験し見聞を広げる大切な機会であり、社会性を培う場となっています。

生活習慣改善の事業としては、スマートフォンなどの電子メディアとの付き合い方を考える契機とするため、メディアコントロールシートの活用や児童生徒・保護者に対する啓発授業を実施しています。また、「早寝・早起き・朝ごはん、テレビを止めて外遊び」「スイッチ OFF22」運動を本町のスローガンとして取り組んできましたが、通信機器による情報の発信や入手は、どこでも・だれでも可能となり、インターネットを介したトラブルに巻き込まれる事案が道内でも増加しています。子どもたちをネットトラブルから守るためにも、今後も、家庭や学校と連携し、基本的な生活習慣の定着と情報モラルの徹底を図っていくことが求められます。

また、コミュニティの形成や連帯意識の向上を図る機会が減少するなか、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えていくことが求められていることから

も、地域の人材を活用する「学校応援ボランティアリスト」を充実させ、利用促進を図り、学校と地域をつなぎ異世代交流を深めていく必要があります。

青少年を対象としたスポーツ活動や体験活動等の教室・講座の実施にあたっては、単に種目や目的にとらわれず、別海町への郷土愛を育むために、地域の歴史や文化、自然等に触れる機会を設け、ふるさとを学ぶ機会の充実を図っていくことが求められます。

■ 推進目標

(1) 青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。

学校や地域と連携して、メディアコントロールシートの取り組みや授業などの生活習慣改善運動を推進し、基本的な生活習慣の定着や情報のモラル化の徹底を図ります。

(2) 青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。

町の歴史や伝統文化を通じた多世代の交流や友好都市との交流事業、さらには青少年を対象とした各種機関による教室や講座等の開催により、さまざまな体験や交流の機会を積極的に提供し、生きる力・社会性を育てます。

(3) 青少年団体の育成と強化を図ります。

スポーツや文化団体の活動を充実させるとともに、子ども会活動や青少年団体への支援を行い育成と強化を図ります。

また、少年団や文化サークル指導者の研修機会の充実を図り、指導者の交流機会の提供と資質の向上を目指します。

(4) スポーツや文化活動を通して、ふるさと学習に積極的に取り組みます。

スポーツ少年団や体育協会、文化連盟の活動や、各公民館・図書館・郷土資料館などの社会教育機関での教室や講座、イベント等を通して、地域を学ぶ・知る機会を設け、町への郷土愛を育みます。

3 成人期

■ 現状と課題

成人期は30歳から64歳までと幅広い年齢層からなりますが、社会人としての生活スタイルが安定し、個人の関心、年齢、体力に応じた主体的な活動がより可能となる時期です。そのため、学習活動や地域社会の取組に積極的に関わり地域の人々との人間関係を築くとともに、若いころの働き方とは異なる第二、第三の人生を生きるための学びが必要です。

本町では、各公民館を中心に「成人者の講座」を実施し高い評価を得ていますが、それを既存サークルの会員数増員や新規サークルの設立にどのようにつなげていくかが課題となっています。

また、時代や社会の変化に対応して学びなおすことや学び続けることで、自らを高めていこうとする意欲をくみ取り魅力ある講座を実施していくことが求められています。

社会教育行政は、町内会・青年団体等の地縁組織といった伝統的な地域コミュニティに大きく依存して展開してきましたが、過疎化や価値観の多様化など社会環境が変化する中、地域における人のつながりや連帯感、支えあいの意識が低下しているため、地域において住民が連帯感を創出することを支援し地域づくりの担い手となる地域住民を育成することが必要です。

■ 推進目標

- (1) ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。

多様化・高度化する成人期の学習ニーズを把握し、各年代の要望・課題に応じた魅力ある学習機会・学習情報を提供します。また、学習の成果がサークルなどの活動につながる取組を支援します。

- (2) 現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。

成人期は、自らの趣味活動だけでなく、地域や子どもを通じ、さまざまな学習活動に参加する機会が多くあります。

中でも、成人が中心的な役割を果たしている地域や職場、PTA活動等において

は、地域づくりの担い手として十分な活動できるよう学習機会を提供するとともに、団体活動を支援します。

(3) 地域で活躍する人材を育成します。

地域に愛着を持ち、地域活動の活性化を図る機会をつくり、地域づくりの担い手となる人材を育成します。

4 高齢期

■ 現状と課題

超高齢化社会を迎え、地域社会の活力の低下が懸念される中、地域で活躍したいと考える高齢者は数多くいると思われまます。本町では公民館事業である「平成寿大学」を中心に、年間を通じた組織的な学習機会と併せて、社会活動に取り組むことで、高齢期においても喜びと生きがいを高められるよう工夫しています。

しかしながら、「人生100年時代」となった現在、高齢者を指し示す範囲は広く、多様な年代に適した学習内容を提供することは困難な状況にあります。

また、車の免許を持っていないため参加できない高齢者の交通手段については、前計画期間からの課題となっており、参加者減少の大きな要因となっています。

加えて、多くの高齢者にとっての課題である将来的な健康の維持や介護予防として、適度な運動の継続が望まれています。現在、町民スポーツセンターで実施している「還暦トレーニング教室」は冬期間に限定されており、今後は必要に応じ、他社会教育施設での取組や年間を通じたプログラムについての検討が必要です。

また一方で、高齢者の社会活動への参画は、地域や学校、職場などからの要望も大きく、地域づくりの担い手の一人として、更なる活躍が望まれています。本町でも、高齢者がこれまでの長い人生の中で培ってきた豊かな知識・経験を活かせる場や機会として、「学校応援ボランティアリスト」や「異世代交流事業」などを実施してきましたが、今後も生涯学習活動を通じて、元気で魅力ある「幸齢者」になり、地域が抱える課題の解決に向けて活躍することが期待されています。

■ 推進目標

(1) 高齢者のニーズを把握し、時代の変化に応じた学習機会を提供します。

高齢者にとって生涯学習は生きがいくりにつながる重要なものです。人生の各段階での課題や必要に応じた学習機会を設け、参加しやすい学習環境を提供します。

(2) 高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。

異世代交流を通して、高齢者の知識・技能を継承していくとともに、さまざまな場所で地域社会の担い手としての活躍の場を提供します。

(3) 高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。

心身ともに健康でいきいきと過ごすため、健康増進や介護予防につながる教室や高齢者スポーツの振興をはかるとともに各種情報を提供します。



第3節 施設・機関

社会教育施設の今後について

本計画期間中には、中央公民館の建替えである生涯学習センターの建設をはじめ、2019年度からは、町民体育館の改修が完了するなど新たなスタートとなる社会教育施設があります。

上記の2施設以外にも、町内の社会教育施設の多くは建設から30年以上が経過し、中長期的な視点に立った維持・管理計画や現代的な学習要望に応えられるよう施設機能の刷新について、本計画期間中の検討が必要な状況にあります。

特に公民館は、住民を繋ぐ地域の中核的施設として、まちづくりに係る新たな人材育成と協働の場として、その役割は益々大きなものになると予想されます。

このことから、各社会教育施設においては、施設の維持・管理だけでなく、町民からの要求課題の把握に努めるとともに、行政の考える必要課題と併せることで、町民の期待に応える学習機会の提供について引続き努力する必要があるものと考えます。

1 公民館

[1] 中央公民館

■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

1971年（昭和46年）10月に建設された中央公民館は、築後50年近く経ち、1993年（平成5年）～1994年（平成6年）の大地震と老朽化も相まって、雨漏りや床材の剥がれ、玄関タイルのひび割れなど、建物全体の維持管理が年々困難になっている状況です。そのような中、本町は、国の補助事業である「まちづくり構想策定支援事業」の採択を受け、「矢臼別演習場周辺まちづくり構想」の策定を進め、まちづくり構想の基本理念を具現化する拠点施設「生涯学習センター」の建設を行うことになりました。

現在、2022年4月からの運用を目指し、実施設計について取り組んでいるところですが、ボランティアセンター機能やいきいきサロンなども入る、さまざまな機能を持つ複合施設として生まれ変わるとともに、町民の憩いの場としての役割を持つなど、新施設への期待は多く寄せられています。

また、生涯学習センターの建設に伴い、「別海町交流館ぷらと」や「別海町マルチメディア館」も含めた3館の連携を進めることにより、各施設が有効活用されるには、どのような運営体制を整備するかが課題となります。これらの施設については、ソフト面では新たな事業の検討や、現在行われている事業の見直しを行うとともに、ハード面では、それに伴う施設の改修についても検討しなければなりません。

なお、今後の公民館運営については、引き続き事業実施に伴う評価を行い、その結果に基づき、事業の在りかたを精査する必要があります。

■ 推進目標

(1) 町民のニーズにこたえる生涯学習センターを目指します。

現在、実施設計に取り組んでいる生涯学習センターは、芸術・文化の拠点となる総合施設としての役割を持つだけでなく、ボランティアセンター機能や避難所としての役割等を備えた複合施設となります。利便性が高まることへの期待と共に、音響機器、照明機器を始め、観覧席やステージなども現在の施設に比べて利用しやすくなり、今後は、さまざまなコンサートや演劇などの鑑賞機会も現在より増え、より芸術や文化が身近になるとの町民の期待も高まって

います。

住民のニーズを把握し、さまざまな事業の実施に取り組むとともに、茶室や陶芸室及び木工美術室など、専門性のある部屋も設置されることから、これらを利用するサークルへ引き続き支援を行うと共に、新規サークルの発掘を推進します。

また、施設が新しくなることにより、使用料の改正も必要となりますが、現在は別々に設定されている「別海町マルチメディア館」や「別海町交流館ぷらと」の使用料についても見直しを図り、施設間の公平性を確保し、町民にとって利用しやすい施設を目指します。

(2) 町民と協働した公民館(生涯学習センター)運営を目指します。(3公民館共通)

町内で活動している、芸術や文化に関わるサークル数は減少しつつあり、高齢化が進んでいます。これらの活動を支えていく役割を担うと共に、新しいサークルの発掘に繋がる各種講座の開設に取り組みます。

また、3公民館の共通認識のもと、ライフサイクルの中で、公民館利用が日常的に少ない現役世代の成人の利用者の増にどう繋げていくか事業内容を検討するとともに、特定の目的がなくても、誰もが気軽に訪れることができ、かつ、乳幼児から高齢者まで、さまざまな世代が集い、交流を深める憩いの場となる施設を目指します。

更に、現在、一部の公民館事業で取り入れている町民ボランティアの活用や、3公民館が連携して取り組める事業の検討に向けて、情報共有・連携を深め、効果的な公民館運営を図ります。

[2] 西公民館

■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

西公民館は、1978年（昭和53年）12月に建設してから40年が経過し、施設・設備ともに老朽化・陳腐化が進んでいます。とりわけ電気設備に関しては、高圧受電施設が寿命を迎えており、早急な整備・修繕が求められています。

また、電気設備以外についても、2013年（平成25年）11月に策定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、2020年度までの早い時期に「個別施設毎の長寿命化計画」を策定することとされていることから、施設の長寿命化はもとより、老朽設備の更新及び利用者の高齢化に対応した施設づくりを盛り込んだ計画を策定する必要があります。

その他、備品等についても老朽化が著しいことから、計画的な更新を進めていく必要があります。

運営体制については、専任職員2名（併任職員2名）と最小限の人員体制で、取り組んでいます。より多彩で充実した事業を展開するためには、独自で取り組む以外に3公民館で連携して取り組める事業の検討、町内会やボランティアなど地域住民との公民館事業の協働の推進が必要です。

利用状況については、利用者の高齢化が進んでいる一方、現役世代の利用が伸び悩んでおり、将来的に、利用者数の先細りが懸念されることから、地域住民のニーズを把握し、反映した事業展開が求められています。

■ 推進目標(推進目標2は共通)

(3) 施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

喫緊の課題である電気設備については、照明のLED化等による省電力化を図ることで、高圧受電施設を更新することなく低圧受電契約に切り替えます。また、電気設備以外についても長寿命化計画を策定し、老朽施設・設備の更新を図るとともに利用者の高齢化に対応した施設整備を推進します。

その他、備品等についても計画的に更新していきます。

(4) 地域コミュニティの中核施設を目指します。

これからの公民館は、地域コミュニティの中核としての役割が求められていることから、町内会やボランティアなど地域住民との公民館事業の協働の推進などを通じ、地域コミュニティの醸成に寄与します。

[3] 東公民館

■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

東公民館は1983年(昭和58年)12月に建設されて以来35年が経過していますが、海岸地区特有の塩害や暴風及び大地震等の災害を経験し、老朽化も相まって施設の傷みや損傷が発生し、各種修繕を行ってきました。

特に、耐震基準に適合させるための改修工事やアスベスト対策に関する工事は必要不可欠な改修工事として実施したものの、外壁や屋上防水等の大規模改修を行ってからは10年以上経過していることや、施設内部においても地域住民が集う場所として、地域のニーズに沿った建物全体の改修について長寿命化を図るため計画的に検討する時期になっています。

また、施設設備についても計画的な更新によってFFストーブやLED照明を採用する等の改修を行ってきましたが、施設構造による暖房効率の低下は否めなく、主たる暖房設備のボイラーを作動させると、その作動音によって芸術文化の鑑賞時に支障をきたしていることや、施設内が暗いため日中から照明を多用しなければならない構造であること、また、地域の伝統文化である陶芸用窯や放送設備についても不具合が発生している現状にあります。

公民館運営は、住民のニーズと公民館の運営を評価および検証、見直しをすることによって、地域に根差した公民館を目指すことと、避難施設であることなどを考慮しながら、地域センターとの運営バランスを図ることが必要です。

■ 推進目標(推進目標2は共通)

(5) 施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

住民ニーズと公民館運営を検証することによって、地域中心部にある施設として人が集い交流できる場所を目指すことで、住民はもとより観光客等も利用

しやすい施設とするために、施設・設備の適切な改修や補修を実施します。

また、公民館が地域で担う役割を明確にして、その他の施設と運営バランスのとれた施設となるように計画し、住民の快適な学習環境を維持します。

2 スポーツ施設

■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

現在、別海市街に設置する13の総合スポーツセンター施設は、指定管理者制度を導入し管理運営を行い、各地域に設置をしている19の社会体育施設は、教育委員会で維持管理を行っています。

町内に設置している施設は、建設から年数が経過しており、通常の維持管理に係る修繕費等が増加傾向にあります。

各施設の整備や修繕においては、統一的な整備基準やそれに基づく町施設全体を取りまとめた事業計画がないため、緊急性が高いにも関わらず整備が先送りにされてしまうケースや整備水準の均衡が図られていない事例が顕在化していることもあり、事業の優先度に基づき必要な事業を実施していきます。

また、町民のスポーツに対するニーズは、今後も多様化するものと考えられ、これまでの競技スポーツを中心とした種目にとらわれない新しい種目に対する欲求が高まることも想定し、今後の余暇の拡大や社会環境の変化に着目した施設運営のあり方も重要になってきます。恵まれたスポーツ施設を活かして、町民の自主的なスポーツ活動を促進するため、スポーツ観の変化を踏まえた施設の運営が課題となっています。

このことから、建物の老朽化や費用対効果についても十分に考慮した上で、各施設の長寿命化計画を策定するとともに、第7次別海町総合計画における経費の平準化に取り組み、中長期的な展望を持った施設運営と改修を行う必要があります。

■ 推進目標

(1) 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。

総合スポーツセンター施設は、現在指定管理者を選定し、連携した管理を実施していますが、今後も利用しやすい施設運営に努め、スポーツに親しむ町民を増やします。

現在、町営スケートリンクは河川敷地に設置されていることから、増改築等を計画する場合、制約があり多額な経費が想定されるため、今後の利用頻度も想定しながら、慎重に設置場所を選定します。

また、町民体育館と同じく、スポーツ施設の中核を担う町民温水プールは、つり天井の改修が課題となっているため、利用者に支障のない範囲で、改修計画を進めます。

(2) 地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。

社会体育施設は各地域に設置され、改修計画を綿密に定め、順次対応していきます。

現在、中春別地区・西春別地区・尾岱沼地区に、大きく3つの拠点に分けて体育施設を設置していますが、西春別ファミリースポーツハウスは、2018年(平成30年)に人工芝の張り替えを実施しましたが、天井からの雨漏りが解消されていないため、第7次別海町総合計画の中で改修を実施します。

また、西春別駅前スケート協会が中古の整氷車(ザンボニー)の購入をしたことから、車両を格納する車庫の設置について、地元と協議をしながら建設をします。

なお、他の社会体育施設においても、設備機器等の改修計画を作成し、管理を継続しながら、屋外体育施設等は各地域や利用者の理解を得ながら、自主管理へ移行します。

(3) スポーツ施設の長寿命化の設定・判断と共有・廃止の方向性を進めます。

各地区に点在する地区プールや地区リンク等においては、そのほとんどが学校を中心とする地域で管理を行っていますが、地域によっては維持管理が負担となり、利用率も減少しているほか、老朽化による補修箇所が年々増加し、経費も増加する現状にあるため、今後の維持管理については、廃止も含めた中で地域と十分な協議を重ね、方向性を示します。

3 図書館

■ 施設・設備・運営体制にかかわる現状と課題

図書館では、1993年（平成5年）に開館して以来、町民の多様な学習要求や読書活動を支援するために、施設や設備の整備・充実に努めてきました。

また、移動図書館車の運行や地域開放型図書室開館等により広範囲にわたる町民へのサービスも充実してきました。

施設については、照明機器の老朽化が進行していることから、LED化も視野に入れた更新実施の必要があります。

なお、近年温暖化による、館内の高温・高湿化による利用環境の悪化及び蔵書への影響を考慮し、館内空調の整備も進めていかななくてはなりません。

館内のAV機器も、経年劣化により使用不能の機器も増えていることから、ソフトの移行に合わせた機器整備が必要となります。さらには、使用不可となった機器が収納されていたスペースの書架化についても検討が必要です。

蔵書については、利用者ニーズの多様化・高度化に応えられる情報・資料の収集及び提供が求められていることから、新刊図書の継続的購入とレファレンス資料更新はもとより、基幹産業関連図書の購入・更新や郷土資料の収集・保存にも力を入れていく必要があります。

また、町民の生活環境の変化に合わせ、開館日・開館時間の調整が求められています。

■ 推進目標

(1) 施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。

照明機器更新や館内空調整備など、状況に応じた施設・設備の維持管理に努め、住民が快適に利用できる環境整備を図ります。

(2) 利用ニーズに対応する資料整備と魅力ある蔵書構成を行い、利用者サービスの向上を図ります。

高度情報化が進んでいる社会情勢において、多様化・高度化に対応できる情報収集・資料整備に心掛け、「長期利用及び利用頻度の高い書架」整備を目指します。また、利用者対象行事、開館日・開館時間調整等のサービス体制を考慮し、適切な人員体制の確保を推進します。

4 郷土資料館

■ 施設・設備・運営体制にかかわる現状と課題

郷土資料館は、1981年（昭和56年）町文化センター内に開館され、1993年（平成5年）には図書館新設に伴い単独施設となり、所蔵資料の分類整理作業や歴史・自然に関する調査研究が進められ、展示内容・教育普及活動の充実を図ってきました。2000年（平成12年）には、本町の近世の歴史を語る唯一の資料を保存・展示する加賀家文書館を附属施設として開館し、全道・全国的に注目を浴び、本町が誇れる最も特徴的な歴史的資料・施設となりました。

また、2009年（平成21年）3月に廃校となった旧豊原小学校に郷土資料館屋外D型ハウスなどに収蔵していた資料を2015年（平成27年）までに移設・整備し、2016年（平成28年）4月豊原分館として開館しました。この分館は、豊原地区の根釧パイロットファーム開拓資料館運営委員会の協力により、当町酪農の近代化のはじまりを知る施設として活用されています。

郷土資料館は、旧西別小学校を改築したもので、施設の老朽化が著しく、耐用年数もこの先10年が限界と思われます。本町の貴重な文化遺産（郷土資料）を次世代に継承し、教育的活用を図るためにも新館建設が望ましく、その準備を早急に進めていかなければなりません。

附属施設加賀家文書館は、開館から19年が経過していることから、経年劣化が見られる箇所については、随時補修工事を行う必要があります。

豊原分館は、耐震診断が未実施のため、必要に応じて耐震工事の実施を考慮しなければなりません。恒久的に使用する施設かどうか関係機関・団体と協議する必要があります。

この3館を軸に本町の歴史や自然に関わる資料の保存・調査研究・展示公開・教育普及活動をさらに進めていかなければなりません。

■ 推進目標

(1) 郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）を継承します。

老朽化した郷土資料館の建設準備を進めるとともに、町の歴史・自然について調査・研究を行い、文化遺産（郷土資料）の継承を推進します。

5 生涯教育研究所

■ 現状と課題

別海町における生涯学習推進の歴史は、1976年（昭和51年）4月、教育のしるべ（行政方針）に生涯学習構想を導入したことに始まります。1982年（昭和57年）4月には別海町生涯教育研究所が設置され、その後中春別地区生涯教育推進協議会設立をスタートに、町内の各中学校区に推進協議会が設立されました。学校教育を中核とする生涯学習の推進を図りながら、学校・家庭・地域社会がそれぞれの機能を果たし、補完し合って地域の教育力を高め、生き生きとした学習社会を構築していく「別海型生涯学習」の推進が大きな特徴です。

中でも、研究所の具体的な取組としては、「目で見ると別海町の生涯教育」における発達課題の検討、調査研究の成果を発表するための「研究紀要」の発刊、生涯教育研究所所報（「所報ふれット」）の発行、生涯学習カレンダー（「育てよう別海町の学びの木」）の全戸配布、学校応援ボランティアリストの作成と、研究の成果をさまざまな形で町民に発信してきました。今後もこれらの取組を継続するとともに、内容を改訂しながら住民にわかりやすい形で情報を提供していく必要があります。

平成27年度に研究所が実施した別海町保・幼・小・中・高生の「生活と健康に関するアンケート」調査結果では、町内の子ども達の生活習慣については、インターネットやゲーム、スマートフォンの利用など課題となるさまざまな状況が新たに見て取ることができました。

また、今後の人口減少社会における地域の衰退は、より一層進むことが予想されることから、研究所設立当時とは異なる視点で「地域に開かれた学校の創造」「地域の教育資源（人的・物的）の有効活用」、「家庭における生活習慣の改善」、「地域の子ども達は地域で見守り育てる」などの取組が必要な状況にあります。

そのためにも、学校と家庭、学校と地域社会の連携（学社連携・融合）をいかに図るかについての調査研究を進めていくことが必要です。

■ 推進目標

(1) 「目で見える別海町の生涯教育」の改訂を行います。

時代の変化とともに、社会の状況だけでなく、人を形づくる経過も大きく様変わりしつつあります。その時々に必要な学習内容を見直すだけでなく、世代の区切りや、課題の分類など大きな視点での改訂が必要な状況にあります。

現代的な課題に即した内容となるよう、生涯各期における必要な学びについて、改めて検討を行います。

(2) 「学校応援ボランティアリスト」の充実と活用促進を図ります。

学校への地域人材活用事業である「学校応援ボランティアリスト」の充実と活用促進を図るため、学校教育と社会教育の両方の視点を持つ研究所として、どのような取組が望ましいか施策提言を行います。

(3) 生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。

保・幼・小・中・高や各地域、保健センターなどの関係機関との連携を図り、「早寝、早起き、朝ご飯 テレビを止めて外遊び」「スイッチ OFF22」をスローガンとする生活習慣改善運動を推進するための継続調査や啓発活動を実施します。

(4) 研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。

研究所の研究成果や実践研究内容を広く住民に周知するため、所報「ふれット」、研究紀要（隔年発刊）を発行します。また、「育てよう別海町の学びの木」における発達課題の見直しをしながら、毎年カレンダーとして発行します。

第3章

アクションプログラム

アクションプログラム解説

①対人（ソフト面）のアクションプログラム

事業ID。各アクションプログラム固有の認識番号です。

1-1-1-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	ふれあいトーク宅配講座				
事業内容・目的	住民の「知りたい・学びたい」ニーズに応えるため、行政に関する「制度や手続き・事業」などについて、担当職員が地域に出向いてお話をします。				
評価指標	1. 実施回数 2. 受講者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	35回	35回	35回	35回	35回
目標値2	500人	500人	500人	500人	500人
実績1					
実績2					
評価					

実施した事業を評価するための物差しとなるものです。目標を数値化できるものについては、目標値の欄に明記しています。

実施時期が決まっている場合は、ここに明示しています。それ以外は通年、あるいは随時実施する事業です。

○ …実施する（2019年度に○がある場合は第3次からの継続事業）
 新規 … この年度に開始する新規事業の実施
 準備 … 新規事業開始の準備をする。（施行を含む）
 計画 … 新規事業の計画を立てる。
 空欄 … 現時点で実施予定がない

年度終了後、各担当課・施設がAからEの5段階で事業評価をします。

②対人以外（ハード面）のアクションプログラム

3-2-1-03					
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課		
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。				
事業名	町営野球場の整備				
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。				
実施計画	2019				
	2020				
	2021	芝生更新作業			
	2022	芝生更新作業			
	2023	芝生更新作業			
	2024	防球ネット新設工事・簡易防球ネット工事・門扉改修工事			
	2025	スタンド増設工事			
	2026	擁壁拡張改修工事・既設スタンド沈下部改修工事・防護ラバー改修工事			
	2027	芝生更新作業			
2028	芝生更新作業				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

アクションプログラム一覧

1 世代共通

1-1 学習分野

1-1-1 生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-1-01	ふれあいトーク宅配講座	生涯学習	41
1-1-1-02	生涯学習関係情報提供事業	生涯学習	41
1-1-1-03	リクエスト講座	中公民館	69
1-1-1-04	成人講座	中公民館	69
1-1-1-05	家庭教育学級セミナー	中公民館	70
1-1-1-06	公民館各種利用サービスの促進	中公民館	70
1-1-1-07	成人講座	西公民館	81
1-1-1-08	リクエスト講座	西公民館	81
1-1-1-09	公民館各種利用サービスの促進	西公民館	82
1-1-1-10	子ども芸術劇場	西公民館	82
1-1-1-11	リクエスト講座	東公民館	93
1-1-1-12	成人講座	東公民館	93
1-1-1-13	家庭教育学級	東公民館	94
1-1-1-14	公民館各種利用サービスの促進	東公民館	94
1-1-1-15	郷土資料館・附属施設加賀家文書館・豊原分館の一般公開と展示の充実	資料館	115
1-1-1-16	広報活動の充実（ホームページ・郷土資料館だより）	資料館	115
1-1-1-17	郷土学習の支援	資料館	116

1-1-2 地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-2-01	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	生涯学習	42
1-1-2-02	子どもまつり	中公民館	71
1-1-2-03	子どもまつり	西公民館	87
1-1-2-04	クリスマス子どもの集い	西公民館	87
1-1-2-05	異世代交流事業	東公民館	95
1-1-2-06	子どもまつり（尾岱沼地区子どもまつり）	東公民館	96
1-1-2-07	手芸教室	図書館	103

1-1-3 学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-3-01	子どもまつり	中公民館	71
1-1-3-02	平成寿大学「意見発表：私の伝えたいこと」	西公民館	90
1-1-3-03	子どもまつり（尾岱沼地区子どもまつり）	東公民館	96
1-1-3-04	学校応援ボランティアリストの拡充	研究所	123

1-1-4 障がいのある方に生涯を通じて、教育・文化・スポーツなどの機会に親しむ場を提供します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-4-01	障がい者体験学習事業	生涯学習	42
1-1-4-02	地域文化祭	中公民館	72
1-1-4-03	別海町芸術文化祭	中公民館	72

1-1-5 地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-5-01	各地区生涯学習推進協議会活動交流会	生涯学習	43
1-1-5-02	社会教育関係団体活動補助事業	生涯学習	43
1-1-5-03	公民館利用団体相互支援事業	中公民館	71
1-1-5-04	西春別駅前地域連絡会議	西公民館	83
1-1-5-05	地域団体との連携事業	東公民館	95
1-1-5-06	公民館利用団体相互支援事業	東公民館	96
1-1-5-07	学校での学習への対応	図書館	103
1-1-5-08	職場体験、見学学習受け入れ（一般・大学生）	図書館	109

1-2 芸術・文化分野

1-2-1 ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-2-1-01	別海町文化功労者表彰	生涯学習	44
1-2-1-02	文化活動団体育成支援事業	生涯学習	44
1-2-1-03	別海町文化団体等派遣費補助事業	生涯学習	45
1-2-1-04	青少年芸術劇場小公演	生涯学習	45
1-2-1-05	公民館利用団体相互支援事業	中公民館	71
1-2-1-06	地域文化祭	中公民館	72
1-2-1-07	別海町芸術文化祭	中公民館	72
1-2-1-08	公民館まつり	中公民館	73
1-2-1-09	分館活動交付金交付事業	中公民館	73
1-2-1-10	各種芸術文化鑑賞	中公民館	74
1-2-1-11	各種展示事業	中公民館	74
1-2-1-12	春の芸術文化発表月間	西公民館	83
1-2-1-13	西春別地区総合文化祭	西公民館	84
1-2-1-14	西春別駅前地区文化協会等文化団体活動支援事業	西公民館	84
1-2-1-15	上春別分館活動交付金事業	西公民館	85
1-2-1-16	各種展示事業	西公民館	85
1-2-1-17	公民館利用団体相互支援事業	東公民館	96
1-2-1-18	地域文化祭（尾岱沼・床丹・平成文化祭）	東公民館	97
1-2-1-19	公民館まつり（東公民館まつり）	東公民館	97
1-2-1-20	芸術文化鑑賞事業	東公民館	98
1-2-1-21	各種展示事業	東公民館	98
1-2-1-22	古本市支援	図書館	104
1-2-1-23	郷土研究会等の育成	資料館	116

1-2-2 町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-2-2-01	町指定文化財指定・公開活用事業	生涯学習	53
1-2-2-02	埋蔵文化財保護事業	生涯学習	53
1-2-2-03	別海町歴史文化遺産認定・公開活用事業	生涯学習	54
1-2-2-04	奥行地区文化財保存整備事業	生涯学習	54
1-2-2-05	西別湿原ヤチカンバ群落地保存整備事業	生涯学習	55
1-2-2-06	文化財保存活用地域計画・歴史的風致維持向上計画策定事業	生涯学習	55
1-2-2-07	アドベンチャースクール	中公民館	77
1-2-2-08	郷土資料の収集・整理・保存・調査研究	資料館	117
1-2-2-09	歴史や自然に関する調査研究	資料館	117
1-2-2-10	ふるさと講座	資料館	118
1-2-2-11	加賀家文書歴史講座	資料館	118
1-2-2-12	特別展・企画展	資料館	119
1-2-2-13	郷土学習出前講座	資料館	119
1-2-2-14	出前移動展	資料館	120
1-2-2-15	資料の有効的活用のための貸出	資料館	120
1-2-2-16	郷土学習推進に関わる刊行物の作成	資料館	121

1-2-3 図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-2-3-01	街じゅう図書館事業	生涯学習	46
1-2-3-02	生涯学習センター図書等情報提供事業	生涯学習	46
1-2-3-03	移動図書館車の巡回	図書館	105
1-2-3-04	各種利用者サービス	図書館	105
1-2-3-05	広報やホームページ等による情報提供	図書館	106
1-2-3-06	各種展示および場所の提供	図書館	106
1-2-3-07	テーマ本の展示	図書館	107
1-2-3-08	講演会等各種公演事業	図書館	107

1-3 スポーツ分野

1-3-1 生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-1-01	コンビニスポーツ教室の普及と充実	生涯学習	57
1-3-1-02	健康づくり教室の推進と充実 水中運動の奨励	生涯学習	57
1-3-1-03	子どもの体力向上事業	生涯学習	58
1-3-1-04	別海町スポーツ競技団体派遣費補助事業	生涯学習	58

1-3-2 大人と子どもが関わるスポーツ活動を推奨し、地域とのつながりを深め、地域の魅力を発信します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-2-01	チャレンジスケート教室及び巡回スケート教室	生涯学習	59
1-3-2-02	別海町パイロットマラソンの充実	生涯学習	59

1-3-3 指導者の育成と指導者同士の連携によるスポーツ振興を図り、スポーツによるまちづくりを目指します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-3-01	競技力向上セミナー	生涯学習	60
1-3-3-02	スポーツ振興事業補助金事業	生涯学習	60
1-3-3-03	別海町スポーツ功労者表彰	生涯学習	61

1-3-4 スポーツ施設の計画的な改修と、利用団体との連携による環境づくりを推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-4-01	町民温水プールの整備	生涯学習	62
1-3-4-02	町営野球場の整備	生涯学習	62
1-3-4-03	町民体育館の整備	生涯学習	63
1-3-4-04	町営全天候型トラックの整備	生涯学習	63
1-3-4-05	町営陸上競技場の整備	生涯学習	64
1-3-4-06	町営スケートリンクの整備	生涯学習	64
1-3-4-07	西春別温水プールの整備	生涯学習	65
1-3-4-08	西春別ファミリースポーツハウスの整備	生涯学習	65
1-3-4-09	西春別スケートリンクの整備	生涯学習	66
1-3-4-10	尾岱沼温水プールの整備	生涯学習	66
1-3-4-11	学校スケートリンクの整備	生涯学習	67

2 生涯各期

2-1 乳幼児期

- 2-1-1 家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-1-1-01	乳幼児母親家庭教育学級「すくすく学級」	3 公民館	75
2-1-1-02	親子フェスタ	中公民館	75
2-1-1-03	家庭教育学級	西公民館	86
2-1-1-04	親子ふれあい事業	西公民館	86

- 2-1-2 地域における子育て世代の居場所をつくります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-1-2-01	成人講座	中公民館	69
2-1-2-02	乳幼児母親家庭教育学級「すくすく学級」	3 公民館	75
2-1-2-03	成人講座	東公民館	93

- 2-1-3 子どもたちが本にふれる機会を充実させ、本の楽しみを知る読書活動を推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-1-3-01	ブックスタート事業	図書館	108
2-1-3-02	子育て支援	図書館	108
2-1-3-03	おはなしの会の実施	図書館	109

2-2 青少年期

2-2-1 青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-1-01	生活習慣改善啓発事業	生涯学習	47
2-2-1-02	少年将棋道場	中公民館	76
2-2-1-03	標語の推進と奨励「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」と「スイッチOFF22」	3公民館	76
2-2-1-04	尾岱沼地区少年少女下の旬カルタ大会	東公民館	99
2-2-1-05	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動	研究所	124

2-2-2 青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-2-01	しらゆり生花教室	生涯学習	47
2-2-2-02	少年少女ふれあいの翼	生涯学習	48
2-2-2-03	別海町子ども会リーダーのつどい	生涯学習	48
2-2-2-04	別海町少年弁論大会	生涯学習	49
2-2-2-05	別海町小中高校合同音楽祭	生涯学習	49
2-2-2-06	別海町子ども未来議会	生涯学習	50
2-2-2-07	子どもまつり	中公民館	71
2-2-2-08	アドベンチャースクール	中公民館	77
2-2-2-09	アドベンチャースクール ジュニア	中公民館	77
2-2-2-10	クリスマス子どもの集い	中公民館	78
2-2-2-11	子どもまつり	西公民館	87
2-2-2-12	クリスマス子どもの集い	西公民館	87
2-2-2-13	子ども体験塾	西公民館	88
2-2-2-14	少年講座	西公民館	88
2-2-2-15	平成寿大学「ふれあい交流」	西公民館	90
2-2-2-16	子どもまつり（尾岱沼地区子どもまつり）	東公民館	96
2-2-2-17	チャレンジスクール	東公民館	99
2-2-2-18	子ども餅つき大会	東公民館	100
2-2-2-19	職場体験、見学学習の受け入れ（園児・児童・生徒）	図書館	109
2-2-2-20	青空読書会	図書館	110
2-2-2-21	図書館バッグ配布および図書館利用説明	図書館	110

2-2-3 青少年団体の育成と強化を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-3-01	子ども会育成事業	生涯学習	50
2-2-3-02	青年団体育成推進事業	生涯学習	51
2-2-3-03	別海町少年少女下の句かるた大会	中公民館	78

2-2-4 スポーツや文化活動を通して、ふるさと学習に積極的に取り組みます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-4-01	郷土資料館サマー・ウインタースクール	資料館	121

2-3 成人期

2-3-1 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-3-1-01	リクエスト講座	中公民館	69
2-3-1-02	成人講座	中公民館	69
2-3-1-03	成人講座	西公民館	81
2-3-1-04	リクエスト講座	西公民館	81
2-3-1-05	リクエスト講座	東公民館	93
2-3-1-06	成人講座	東公民館	93

2-3-2 現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-3-2-01	家庭教育学級セミナー	中公民館	70
2-3-2-02	暮らしと健康づくりセミナー	西公民館	89
2-3-2-03	家庭教育学級	東公民館	94

2-3-3 地域で活躍する人材を育成します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-3-3-01	青年団体育成推進事業	生涯学習	51
2-3-3-02	別海町成人式開催事業	生涯学習	51
2-3-3-03	スポーツ振興事業補助金事業	生涯学習	60

2-4 高齢期

2-4-1 高齢者のニーズを把握し、時代の変化に応じた学習機会を提供します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-4-1-01	平成寿大学（別海・上風連・本別海・中春別・中西別）	中公民館	79
2-4-1-02	平成寿大学（西春別・上春別）	西公民館	89
2-4-1-03	平成寿大学	東公民館	100

2-4-2 高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-4-2-01	親子フェスタ	中公民館	75
2-4-2-02	クリスマス子どもの集い	中公民館	78
2-4-2-03	平成寿大学「ふれあい交流」	西公民館	90
2-4-2-04	平成寿大学「意見発表：私の伝えたいこと」	西公民館	90
2-4-2-05	子ども餅つき大会	東公民館	100

2-4-3 高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-4-3-01	還暦トレーニング教室	生涯学習	61
2-4-3-02	平成寿大学（別海・上風連・本別海・中春別・中西別）	中公民館	79
2-4-3-03	平成寿大学（西春別・上春別）	西公民館	89
2-4-3-04	平成寿大学	東公民館	100
2-4-3-05	所蔵資料を活用した地域回想法事業	資料館	122

3 施設・機関

3-1 公民館

3-1-1 町民のニーズにこたえる生涯学習センターを目指します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-1-01	生涯学習センター運用検討事業	中公民館	80

3-1-2 町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-2-01	公民館各種利用サービスの促進	中公民館	70
3-1-2-02	公民館利用団体相互支援事業	中公民館	71
3-1-2-03	3公民館連携事業の推進	中公民館	79
3-1-2-04	公民館各種利用サービスの促進	西公民館	82
3-1-2-05	西春別駅前地区文化協会等文化団体活動支援事業	西公民館	84
3-1-2-06	公民館各種利用サービスの促進	東公民館	94
3-1-2-07	公民館利用団体相互支援事業	東公民館	96

3-1-3 施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-3-01	西公民館改修事業	西公民館	91

3-1-4 地域コミュニティの中核施設を目指します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-4-01	西春別駅前地域連絡会議	西公民館	83

3-1-5 施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-5-01	東公民館改修事業	東公民館	101

3-2 スポーツ施設

3-2-1 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-2-1-01	町民温水プールの整備	生涯学習	62
3-2-1-02	町営野球場の整備	生涯学習	62
3-2-1-03	町民体育館の整備	生涯学習	63
3-2-1-04	町営全天候型トラックの整備	生涯学習	63
3-2-1-05	町営陸上競技場の整備	生涯学習	64
3-2-1-06	町営スケートリンクの整備	生涯学習	64

3-2-2 地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-2-2-01	西春別温水プールの整備	生涯学習	65
3-2-2-02	西春別ファミリースポーツハウスの整備	生涯学習	65
3-2-2-03	西春別スケートリンクの整備	生涯学習	66
3-2-2-04	尾岱沼温水プールの整備	生涯学習	66

3-2-3 スポーツ施設の長寿命化の設定・判断と共有・廃止の方向性を進めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-2-3-01	学校スケートリンクの整備	生涯学習	67

3-3 図書館

3-3-1 施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-3-1-01	収蔵スペースの確保	図書館	111
3-3-1-02	A V機器の整備	図書館	111
3-3-1-03	施設整備事業	図書館	112

3-3-2 利用ニーズに対応する資料整備と魅力ある蔵書構成を行い、利用者サービスの向上を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-3-2-01	資料整備事業	図書館	112
3-3-2-02	資料整備事業（基幹産業）	図書館	113
3-3-2-03	郷土資料の収集・整備	図書館	113

3-4 郷土資料館

3-4-1 郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産(郷土資料)を継承します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-4-1-01	郷土資料館の整備	資料館	122

3-5 生涯教育研究所

3-5-1 「目で見ると別海町の生涯教育」の改訂を行います。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-5-1-01	「育てよう別海町の学びの木」の見直し	研究所	123

3-5-2 「学校応援ボランティアリスト」の充実と活用促進を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-5-2-01	学校応援ボランティアリストの拡充	研究所	123

3-5-3 生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-5-3-01	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動	研究所	124

3-5-4 研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-5-4-01	研究紀要・所報「ふれット」の発行	研究所	124

生涯学習課

(生涯学習担当)

1-1-1-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	ふれあいトーク宅配講座				
事業内容・目的	住民の「知りたい・学びたい」ニーズに応えるため、行政に関する「制度や手続き・事業」などについて、担当職員が地域に出向いてお話をします。				
評価指標	1. 実施回数 2. 受講者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	50回	50回	50回	50回	50回
目標 2	500人	500人	500人	500人	500人
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-1-02					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	生涯学習関係情報提供事業				
事業内容・目的	鑑賞事業等の町内事業及び管内事業について、一元化し町ホームページにおいて提供を図ります。				
評価指標	1. 情報更新回数（1回/月）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	12回	12回	12回	12回	12回
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-2-01					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。				
事業名	学校・家庭・地域の連携協力推進事業				
事業内容・目的	学校・家庭・地域の連携協力による様々な取組を支援することにより、教育支援体制の向上を推進します。				
評価指標					
備考	コミュニティ・スクールとの関わり方を整理し、地域の要望を把握し、必要に応じて補助事業の活用を含め検討していく。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1					
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-4-01					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	障がいのある方に生涯を通じて、教育・文化・スポーツなどの機会に親しむ場を提供します。				
事業名	障がい者体験学習事業				
事業内容・目的	障がい者の方を対象に、自立と社会参加に向けた学習の機会を提供します。 また、機会を提供することにより、団体化に取組みその求めに応じて活動に必要な助言及び情報提供を行います。				
評価指標	1. 実施回数 2. 受講者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	新規	○	○	○	○
目標 1	3回	3回	3回	3回	3回
目標 2	21名	21名	21名	21名	21名
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-5-01					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。				
事業名	各地区生涯学習推進協議会活動交流会				
事業内容・目的	町内の6地区の「地区生涯学習推進協議会」等が一堂に会し、活動実践や問題・課題を交流しあうことにより、今後の地区協議会活動の推進に寄与します。				
評価指標	1. 交流会実施の有無		2. 参加団体数		
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	実施	実施	実施	実施	実施
目標2	6団体	6団体	6団体	6団体	6団体
実績1					
実績2					
評価					

1-1-5-02					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。				
事業名	社会教育関係団体活動補助事業				
事業内容・目的	地区生涯学習推進協議会、小中学校連合PTA、子ども会育成連絡協議会、青年団体協議会、文化連盟の活動を支援するため、補助金を交付する。				
評価指標	1. 補助金交付団体数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	10団体	10団体	10団体	10団体	10団体
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-01					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	別海町文化功労者表彰				
事業内容・目的	本町の文化の振興を図るため、著しい功績のあった町民・団体を表彰します。				
評価指標	1. 表彰実施の有無				
備考	11月下旬または12月上旬実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	実施	実施	実施	実施	実施
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-02					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	文化活動団体育成支援事業				
事業内容・目的	文化団体の自立的活動を支援するとともに、各種財団・道・関係省庁からの補助金の提供及び獲得支援を図ります。町内で実施される各種文化芸術関係事業に対し、その活動支援として団体からの求めに応じて、共催・後援及び協賛の実施を図ります。				
評価指標	1. 補助金等情報の提供件数 2. 共催等の実施				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	4件	4件	4件	4件	4件
目標2	20件	20件	20件	20件	20件
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-03					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	別海町文化団体等派遣費補助事業				
事業内容・目的	全道大会や全国大会に出場する文化団体等の費用負担を軽減するために、宿泊費・交通費の一部を助成します。				
評価指標	1. 補助金の交付				
備考	別海高等学校は「北海道別海高等学校教育支援事業」として助成のため除く				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1					
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-1-04					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	青少年芸術劇場小公演				
事業内容・目的	芸術文化鑑賞機会の少ない本町の児童生徒が、優れた芸術を間近で鑑賞し、参加体験できる機会を提供します。				
評価指標	1. 公演実施の有無				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画		○		○	○
目標 1		実施		実施	実施
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-3-01					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	街じゅう図書館事業				
事業内容・目的	別海町市街地活性化計画における重点地区に建設される生涯学習センターにおいて、書籍及び雑誌を配架することで、町民の来街機会と交流の機会の増大を図るとともに、周辺飲食店等を含めた蔵書周知を行い、読書環境の多様化を図る。				
評価指標	1. 参加施設数 2. 本交換会実施件数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画				新規	○
目標 1				3件	4件
目標 2				2件	2件
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-3-02					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	生涯学習センター図書等情報提供事業				
事業内容・目的	別海町市街地活性化計画における重点地区に建設される生涯学習センターにおいて、書籍及び雑誌の配架、デジタルサイネージによる掲示、Wi-Fiスポットを設置することで、町民の来街機会と交流の機会の増大を図る。				
評価指標	1. 配架書籍数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画				新規	○
目標 1				1,000冊	1,500冊
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

2-2-1-01					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。				
事業名	生活習慣改善啓発事業				
事業内容・目的	生活習慣改善のための各種啓発事業を実施します。				
評価指標	1. メディアコントロールWEEK時の小学校高学年の1日あたりのメディア利用平均時間 2. メディアコントロール授業の実施数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	110分	110分	110分	110分	110分
目標2	3校	3校	3校	3校	3校
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-01					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	しらゆり生花教室				
事業内容・目的	伝統文化である生花を通して異年齢の交流を深めるとともに、花の美しさや生花の作法を学び、青少年の健全育成に役立てます。				
評価指標	1. 参加人数 2. 実施回数				
備考	5月下旬～10月実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○				
目標1	20名				
目標2	10回				
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-02					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	少年少女ふれあいの翼				
事業内容・目的	友好都市である枚方市の中学生と別海町の中学生が隔年で相互訪問を行い、交流することで、異なる自然や文化に触れ、自分の町を見直す機会とし、次代の別海町を担う青少年の視野を広め、団体行動を通じた青少年の健全育成を図ります。				
評価指標	1. 派遣及び受け入れに対応した別海町の中学生の人数				
備考	例年7月下旬実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	16名	16名	16名	16名	16名
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-03					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	別海町子ども会リーダーのつどい				
事業内容・目的	子ども会の中核的役割を果たすリーダーが、団体活動に必要な基本的知識・技術を習得し、より良い子ども会活動の発展に寄与します。				
評価指標	1. 研修実施の有無 2. 参加人数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	実施	実施	実施	実施	実施
目標2	15名	15名	15名	15名	15名
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-04					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	別海町少年弁論大会				
事業内容・目的	弁論を通して正しい判断力と態度を養い、人格形成に寄与します。				
評価指標	1. 大会実施の有無		2. 参加人数		
備考	11月実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	実施	実施	実施	実施	実施
目標 2	16名	16名	16名	16名	16名
実績 1					
実績 2					
評価					

2-2-2-05					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	別海町小中高校合同音楽祭				
事業内容・目的	別海町内小中高及び吹奏楽部等音楽団体が一堂に会し、日頃の練習の成果を披露するとともに、町民の芸術文化活動の振興を図ります。				
評価指標	1. 音楽祭開催の有無		2. 参加校数		
備考	例年10月下旬実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	実施	実施	実施	実施	実施
目標 2	17校	17校	17校	17校	17校
実績 1					
実績 2					
評価					

2-2-2-06					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	別海町子ども未来議会				
事業内容・目的	子どもたちが、自分の住む地域や自治体について興味や関心を持つとともに社会的意識や積極性を育み、別海町の将来を担う社会の形成者となることを目的に模擬議会を開催します。				
評価指標	1. 開催の有無				
備考	2019-小学生		2020-中学生	2021-高校生	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	新規	○	○		
目標 1	実施	実施	実施		
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

2-2-3-01					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青少年団体の育成と強化を図ります。				
事業名	子ども会育成事業				
事業内容・目的	子ども会の各種活動への指導・助言を行い運営をサポートします。				
評価指標	1. 育成者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	200人	200人	200人	200人	200人
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

2-2-3-02					
2-3-3-01					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期 2-3-3 生涯各期-成人期	担当課	生涯学習課		
推進目標	青少年団体の育成と強化を図ります。 地域で活躍できる人材の育成を推進します。				
事業名	青年団体育成推進事業				
事業内容・目的	別海町青年団体協議会に対し、社会教育関係団体として、その求めに応じて活動に必要な助言及び情報提供等を行います。また、活動を支援するため補助金を交付します。				
評価指標	1. 助言及び情報提供をした回数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	5回	5回	5回	5回	5回
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

2-3-3-02					
分類	2-3-3 生涯各期-成人期	担当課	生涯学習課		
推進目標	地域で活躍できる人材の育成を推進します。				
事業名	別海町成人式開催事業				
事業内容・目的	孤立しがちな成人期において、成人式を開催することで集合の機会を作るとともに、自身の成長が地域によって支えられたとの意識を育むことで、地域との関係性を深めることを目的とする。				
評価指標	1. 新成人対象者の出席率 2. 15歳から30歳人口(別海町推計値)				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	60%	60%	60%	60%	60%
目標 2	2,123人	2,093人	2,063人	2,033人	2,003人
実績 1					
実績 2					
評価					

生涯学習課

(文化財担当)

1-2-2-01					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	町指定文化財指定・公開活用事業				
事業内容・目的	町民の文化財への理解を深めるため、町内における指定文化財の一般公開を実施するとともに、必要な整備を実施して活用を図ります。また、別海町歴史文化遺産のうち、町指定文化財としての価値のある物件を、町指定文化財に指定します。				
評価指標	1. 実施整備事業数 2. 公開上解決できなかった問題の数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1	1	1	1	1
目標2	0	0	0	0	0
実績1					
実績2					
評価					

1-2-2-02					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	埋蔵文化財保護事業				
事業内容・目的	町内にある埋蔵文化財包蔵地の適切な管理を継続するため、「埋蔵文化財包蔵地図」等を用い開発事業者への埋蔵文化財蔵地情報の提供に努めると共に、開発事業実施に当たっては、十分な事前協議が行われるよう調整し、その保護保存を図ります。				
評価指標	1. 不法な開発行為数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	0	0	0	0	0
実績1					
評価					

1-2-2-03					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	別海町歴史文化遺産認定・公開活用事業				
事業内容・目的	町内各地区の歴史や文化を物語る物件等を調査研究してリストアップし、「別海町歴史文化遺産」として認定するとともに、その公開活用を図ります。				
評価指標	1. 新規登録数 2. 公開活用事業数 3. 候補物件のリストアップ状況				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1	1	1	1	1
実績1					
目標2	1	1	1	1	1
実績2					
評価					

1-2-2-04					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	奥行地区文化財保存整備事業				
事業内容・目的	旧奥行臼駅通所他、奥行地区に集中している文化財の総合的な保存整備を進め、観光資源としての活用を図ります。				
評価指標	1. 旧奥行臼駅通所の入館者数 2. 総合的保存整備の進捗状況				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1,600人	1,700人	1,800人	1,900人	2,000人
実績1					
評価					

1-2-2-05					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	西別湿原ヤチカンバ群落地保存整備事業				
事業内容・目的	保存のための調査・モニタリングを継続して行い、西別湿原ヤチカンバ群落地の国指定天然記念物指定を目指します。国指定後は、抜本的な保存事業を実施するとともに、公開活用を図ります。				
評価指標	1. 保護区域内での不法な採取の件数 2. 国指定の進捗状況				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	0	0	0	0	0
実績 1					
評価					

1-2-2-06					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	文化財保存活用地域計画・歴史的風致維持向上計画策定事業				
事業内容・目的	文化財保護のマスタープランである文化財保存活用地域計画を策定し、この構想を踏まえて「歴史まちづくり法」に基づく歴史的風致維持向上計画を策定する。				
評価指標	1. 構想・計画策定の進捗度				
備考	2021-22年度に文化財保存活用地域計画を策定し、2023年度に歴史的風致維持向上計画策定を開始する（2024年度策定完了予定）。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画			○	○	○
目標 1					
実績 1					
評価					

生涯学習課

(社会体育担当)

1-3-1-01					
分類	1-3-1 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。				
事業名	コンビニスポーツ教室の普及と充実				
事業内容・目的	「いつでも・どこでも・だれでも」という生涯学習の観点に立ち、町内各地域の社会体育施設を利用して、町民のニーズに対応した身近なスポーツ教室を開設します。				
評価指標	1. 申請数 2. 受講者数（延べ人数）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20	20	20	20	20
目標値2	200人	200人	200人	200人	200人
実績1					
実績2					
評価					

1-3-1-02					
分類	1-3-1 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。				
事業名	健康づくり教室の推進と充実 水中運動の奨励				
事業内容・目的	町民の健康づくりとなる運動教室を、恵まれた町民体育館や温水プール、屋外施設を有効活用しながら、福祉課や保健センターと連携して積極的に推進します。また、高齢者（65歳以上）対象の水中運動の効果を説き実践に導きます。				
評価指標	1. 事業数 2. 受講者数（水中運動・延べ人数） 3. 受講者数（水中運動以外・延べ人数）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8	8	8	8	8
目標値2	240人	240人	240人	240人	240人
目標値3	320人	320人	320人	320人	320人
実績1					
実績2					
実績3					
評価					

1-3-1-03					
分類	1-3-1 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。				
事業名	子どもの体力向上事業				
事業内容・目的	現在の子どもの体力・運動能力は、平均身長等が上昇しているにもかかわらず低下傾向にあり、身体を操作する能力の低下も指摘されています。そのことは、生活習慣病の増加やストレスに対する抵抗力の低下などを引き起こすことも懸念されるため、運動の機会を提供し体を動かすきっかけ作りとスポーツの楽しさを伝える教室を展開します。				
評価指標	1. 教室数 2. 受講者数 (延べ人数)				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	9	9	10	10	10
目標値2	350人	350人	400人	400人	400人
実績1					
実績2					
評価					

1-3-1-04					
分類	1-3-1 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	生涯スポーツを推進し、町民に運動の楽しさと必要性を広め、スポーツ全般への理解を深めます。				
事業名	別海町スポーツ競技団体派遣費補助事業				
事業内容・目的	全道大会や全国大会に出場するスポーツ団体等の費用負担を軽減するために、宿泊費・交通費の一部を助成します。				
評価指標	1. 補助金の交付				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-3-2-01					
分類	1-3-2 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	大人と子どもが関わるスポーツ活動を推奨し、地域とのつながりを深め、地域の魅力を発信します。				
事業名	チャレンジスケート教室及び巡回スケート教室				
事業内容・目的	氷上での多世代間交流を目的に、幼児から一般までが参加できるチャレンジスケート教室を実施します。加えて、次年度就学児を対象として3地区でルーキースケート教室と、コンビニスポーツ教室の一環としての巡回スケート教室を実施し、冬期間の体力づくりとスケートの魅力再発見を目指します。				
評価指標	1. 教室数（チャレンジ） 2. 教室数（ルーキー） 3. 受講者数（延べ人数）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5回	5回	5回	5回	5回
目標値2	7回	7回	7回	7回	7回
目標値3	400人	400人	400人	400人	400人
実績1					
実績2					
評価					

1-3-2-02					
分類	1-3-2 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	大人と子どもが関わるスポーツ活動を推奨し、地域とのつながりを深め、地域の魅力を発信します。				
事業名	別海町パイロットマラソンの充実				
事業内容・目的	道内でも数少ない公認フルマラソンコースを有する「別海町パイロットマラソン」を、本町最大のスポーツイベントとして地域や町民が協働で実施することで、道内外から集まる参加者に別海町の魅力を発信し、スポーツによる町づくりを目指します。				
評価指標	1. 参加選手数 2. 関係者数（役員、ボランティア等） 3. 参加者満足度				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
目標値2	500	500	500	500	500
目標値3	85%	85%	85%	85%	85%
実績1					
実績2					
実績3					
評価					

1-3-3-01					
分類	1-3-3 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	指導者の育成と指導者同士の連携によるスポーツ振興を図り、スポーツによるまちづくりを目指します。				
事業名	競技力向上セミナー				
事業内容・目的	スポーツ少年団や体育協会の競技力向上と指導者の資質向上のため、国内外の各スポーツ界で活躍した著名な講師を招いてのセミナーを実施します。				
評価指標	1. 参加者数 2. 受講者のアンケート満足度				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	200人	200人	200人
目標値2	85%	85%	85%	85%	85%
実績1					
実績2					
評価					

1-3-3-02					
2-3-3-03					
分類	1-3-3 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
	2-3-3 生涯各期—成人期				
推進目標	指導者の育成と指導者同士の連携によるスポーツ振興を図り、スポーツによるまちづくりを目指します。 地域で活躍できる人材の育成を推進します。				
事業名	スポーツ振興事業補助金事業				
事業内容・目的	別海町社会教育関係団体認定規則に基づき、現在スポーツ振興に関係する団体として3団体を認定しています。各団体は、それぞれの分野で町内全地域を網羅した組織で自主運営されており、町民の生涯スポーツ活動の促進・健康維持に大きく寄与し、本町のスポーツ振興の中核をなす団体であり、同規則に基づく優遇措置として運営費の一部を補助し、団体の育成と活動の活性化を図ります。				
評価指標					
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-3-3-03					
分類	1-3-3 世代共通—スポーツ分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	指導者の育成と指導者同士の連携によるスポーツ振興を図り、スポーツによるまちづくりを目指します。				
事業名	別海町スポーツ功労者表彰				
事業内容・目的	本町のスポーツ振興を図るため、著しい功績のあった町民・団体を表彰します。				
評価指標	1. 表彰実施の有無				
備考	実施時期未定				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	実施	実施	実施	実施	実施
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

2-4-3-01					
分類	2-4-3 生涯各期—高齢期	担当課	生涯学習課		
推進目標	高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。				
事業名	還暦トレーニング教室				
事業内容・目的	高齢者（60歳前後）の冬期間における運動不足・ストレス解消を目的に、体力測定や軽スポーツ等を行うことで、体を動かす習慣作りと基礎体力の向上を目指します。				
評価指標	1. 参加者数 2. 出席率 3. アンケート結果				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	25人	25人	25人	25人	25人
目標値2	90%	90%	90%	90%	90%
目標値3	90%	90%	90%	90%	90%
実績1					
実績2					
評価					

1-3-4-01 3-2-1-01						
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課			
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。					
事業名	町民温水プールの整備					
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。					
実施計画	2019					
	2020	ろ過ポンプモーター入替工事				
	2021	塩素発生装置等入替工事				
	2022	高圧気中開閉器等改修工事				
	2023	天井落下防止ネット取付工事				
	2024	濾布取替工事				
	2025					
	2026					
	2027					
2028						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
決算額						
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
決算額						
評価						

1-3-4-02 3-2-1-02						
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課			
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。					
事業名	町営野球場の整備					
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。					
実施計画	2019					
	2020					
	2021	芝生更新作業 (1/3回)				
	2022	芝生更新作業 (2/3回)				
	2023	芝生更新作業 (3/3回)				
	2024	防球ネット新設工事、簡易防球ネット新設工事、門扉改修工事				
	2025	スタンド増設工事				
	2026	擁壁拡張改修工事、既設スタンド沈下部分改修工事、防護ラバー改修工事				
	2027	芝生更新作業 (1/3回)				
	2028	芝生更新作業 (2/3回)				
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
決算額						
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
決算額						
評価						

1-3-4-03 3-2-1-03					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課		
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。				
事業名	町民体育館の整備				
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。				
実施計画	2019	トレーニング機器リース			
	2020	トレーニング機器リース、浄化槽解体撤去工事			
	2021	トレーニング機器リース			
	2022	トレーニング機器リース			
	2023	トレーニング機器リース			
	2024	トレーニング機器リース			
	2025	トレーニング機器リース			
	2026				
	2027				
2028					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

1-3-4-04 3-2-1-04					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課		
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。				
事業名	町営全天候型トラックの整備				
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。				
実施計画	2019				
	2020				
	2021				
	2022	芝生更新作業 (1/3回)			
	2023	芝生更新作業 (2/3回)			
	2024	芝生更新作業 (3/3回)			
	2025				
	2026				
	2027				
2028					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

1-3-4-05 3-2-1-05						
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課			
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。					
事業名	町営陸上競技場の整備					
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。					
実施計画	2019					
	2020					
	2021					
	2022					
	2023					
	2024	芝生更新作業 (1/3回)				
	2025	芝生更新作業 (2/3回)				
	2026	芝生更新作業 (3/3回)				
	2027					
2028						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
決算額						
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
決算額						
評価						

1-3-4-06 3-2-1-06						
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課			
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 総合スポーツセンター施設の適切な改修と補修を実施します。					
事業名	町営スケートリンクの整備					
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。 また、老朽化により管理棟の建替え等について、河川敷に建設され、制約も多いことから、移転改築も視野に検討をしていきます。					
実施計画	2019					
	2020					
	2021					
	2022					
	2023	管理棟新築工事、物品資材倉庫新築工事				
	2024	管理棟撤去工事				
	2025					
	2026					
	2027					
2028						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
決算額						
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
決算額						
評価						

1-3-4-07 3-2-2-01					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-2 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課		
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。				
事業名	西春別温水プールの整備				
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。				
実施計画	2019	残留塩素計入替改修工事			
	2020	ボイラー入替工事			
	2021	ろ過ポンプモーター入替工事			
	2022	塩素発生装置等入替工事			
	2023	濾布取替工事			
	2024				
	2025				
	2026				
	2027				
2028					
年度 決算額 評価	2019	2020	2021	2022	2023
年度 決算額 評価	2024	2025	2026	2027	2028

1-3-4-08 3-2-2-02					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-2 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課		
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。				
事業名	西春別ファミリースポーツハウスの整備				
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。				
実施計画	2019				
	2020				
	2021	外部改修工事			
	2022				
	2023				
	2024				
	2025				
	2026				
	2027				
2028					
年度 決算額 評価	2019	2020	2021	2022	2023
年度 決算額 評価	2024	2025	2026	2027	2028

1-3-4-09 3-2-2-03						
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-2 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課			
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。					
事業名	西春別スケートリンクの整備					
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。					
実施計画	2019					
	2020	製氷機車庫新築工事、製氷機車庫ボイラー新設工事				
	2021					
	2022					
	2023					
	2024					
	2025					
	2026					
	2027					
2028						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
決算額						
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
決算額						
評価						

1-3-4-10 3-2-2-04						
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-2 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課			
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 地域社会体育施設の適切な改修と補修を実施します。					
事業名	尾岱沼温水プールの整備					
事業内容・目的	適切な改修や補修を実施し、安心・安全かつ有効に利用できる環境を整備します。					
実施計画	2019					
	2020	濾材入替改修工事				
	2021					
	2022					
	2023					
	2024	温泉用ポンプ入替工事				
	2025					
	2026					
	2027					
2028						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
決算額						
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
決算額						
評価						

1-3-4-11 3-2-3-01					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野 3-2-3 施設・機関-スポーツ施設	担当課	生涯学習課		
推進目標	スポーツ施設の計画的な改修と利用団体との連携による環境づくりを推進します。 スポーツ施設の長寿命化の設定・判断と共有・廃止の方向性を進めます。				
事業名	学校スケートリンクの整備				
事業内容・目的	老朽化が進行している学校スケートリンクについて、利用頻度等を基に地元・学校と協議を行い実施を検討します。				
実施計画	2019				
	2020				
	2021				
	2022				
	2023				
	2024				
	2025				
	2026	西春別スケートリンク改修工事			
	2027	上風連スケートリンク改修工事			
2028	中春別スケートリンク改修工事				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

中央公民館

1-1-1-03 2-3-1-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	中央公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	リクエスト講座				
事業内容・目的	町民のニーズに合わせた学習機会を提供します。				
評価指標	1. 講座実施回数 2. 受講者数				
備考	町民のニーズを把握し、公民館の利用の頻度が少ない層にも参加してもらえる講座の開設に取り組みます。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2講座	2講座	2講座	2講座	3講座
目標値2	40人	40人	40人	40人	60人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-1-04 2-1-2-01 2-3-1-02					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-1-2 生涯各期-乳幼児期 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	中央公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 地域における子育て世代の居場所をつくります。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	成人講座				
事業内容・目的	新しい知識や技術、文化、教養の向上を図り、潤いのある生活に役立てると共に、講座に参加しながら交流を深め、社会活動に参加する人材育成に繋がります。 また、親子での参加も近年は増えていることから、親子ふれあい事業としても実施します。				
評価指標	1. 講座実施回数 2. 受講者数				
備考	既存サークルの会員増や新規サークルの発掘にも繋がる講座の開設に取り組みます。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3講座	3講座	3講座	3講座	5講座
目標値2	50人	50人	50人	50人	70人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-1-05 2-3-2-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-2 生涯各期-成人期	担当課	中央公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。				
事業名	家庭教育学級セミナー				
事業内容・目的	次代を担うたくましい子供を育てるために、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、実生活に役立てより良い家庭づくりを進めると共に、地域の大人全体が地域の子どもを育て、見守るための学びの場を提供します。				
評価指標	1. 実施回数 2. 参加人数 3. 参加者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2講座	2講座	2講座	2講座	2講座
目標値2	200人	200人	200人	250人	250人
目標値3	80%	80%	80%	80%	80%
実績1					
実績2					
実績3					
評価					

1-1-1-06 3-1-2-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 3-1-2 施設機関-公民館	担当課	中央公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）				
事業名	公民館各種利用サービスの促進				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、利用方法や貸館の利用状況の迅速な情報提供などに努めます。また、老朽化している機器類などについては建替えが決定していることから、利用者の利便性を損ねない程度の整備に留めることとし、新センター移行後は来館者がスムーズに利用できるような体制を整備します。 また、各種事業やイベントの実施等については積極的な周知を図ると共に、公民館に目的を持って訪れる人も、そうでない人も、誰もが居心地の良いと感じる空間作りを目指します。				
評価指標	1. 利用者数				
備考	公民館だよりの発行に取り組むと共に、教育委員会に関する情報をまとめた掲示スペースを館内に設けます。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	36,000人	36,000人	36,000人	38,000人	38,000人
実績1					
評価					

1-1-2-02 1-1-3-01 2-2-2-07					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野 1-1-3 世代共通-学習分野 2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	中央公民館		
推進目標	地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。 学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。 青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	子どもまつり				
事業内容・目的	「こどもの日」にちなんで、親子で参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え、青少年の健全育成を図ります。また、ボランティアとして事業に関わる協力者側にとっても、地域活動参加の意識を高め、まちづくりに繋げると共に、魅力ある様々な体験的学習活動を展開し、他地域・異学年や、高齢者等様々な世代の交流を充実させます。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 事業実施に関わった人数				
備考	5月の「こどもの日」の後の日曜日				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	350人	350人	350人	400人	400人
目標値2	70人	70人	70人	70人	70人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-5-03 1-2-1-05 3-1-2-02					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野 1-2-1 世代共通-芸術・文化分野 3-1-2 施設・機関-公民館	担当課	中央公民館		
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。 ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。 町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）				
事業名	公民館利用団体相互支援事業				
事業内容・目的	地域的な結びつきが弱いとされている中央公民館管轄においては、公民館利用者相互の理解と公民館との連携協力を目的に参集機会を図ることとし、各種団体の会議等に積極的に出席します。また、地区文化協会及び町文化連盟との情報交換を行なうと共に、高齢化が進む各サークルの活動支援や新規サークルの発掘等を念頭に、相互の密接な連携の下で芸術文化活動を推進します。				
評価指標	1. 各関係団体の会議等の出席				
備考	文化連盟に登録しているサークルについて、積極的な情報発信を行います。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15回	15回	15回	15回	15回
実績1					
評価					

1-1-4-02 1-2-1-06					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野 1-2-1 世代共通-芸術・文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	障がいのある方に生涯を通じて、教育・文化・スポーツなどの機会に親しむ場を提供します。 ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	地域文化祭				
事業内容・目的	公民館において芸術、文化活動を行っている各サークルや個人を中心に、日頃の活動の成果を発表(披露)する場として実施することで、技術の向上を図ると共に、参加者や来場者が相互に交流を深め、芸術、文化への意識と理解を深めます。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出席・出品・来場者数) ※実績値は、別海地区のみ				
備考	例年、10～11月実施。中央公民館管轄(別海・上風連・本別海・中西別・中春別) 別海以外は分館活動。※実績値は別海地区のみ。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	7事業	7事業	7事業	7事業	7事業
目標値2	2,200人	2,200人	2,200人	2,300人	2,300人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-4-03 1-2-1-07					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野 1-2-1 世代共通-芸術・文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	障がいのある方に生涯を通じて、教育・文化・スポーツなどの機会に親しむ場を提供します。 ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	別海町芸術文化祭				
事業内容・目的	町内3公民館を活動拠点に、別海町全地区において芸術、文化活動を行っている各サークルや個人を中心に、日頃の活動の成果を発表(披露)する場として実施することで、技術の向上を図ると共に、参加者や来場者が相互に交流を深め、芸術、文化への意識と理解を深めます。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出席・出品・来場者数) ※実績値は、別海地区のみ				
備考	例年、10月下旬～12月にかけて実施。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	11事業	11事業	11事業	11事業	11事業
目標値2	4,200人	4,200人	4,200人	4,300人	4,300人
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-08					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	公民館まつり				
事業内容・目的	春の文化祭として位置付け、別海地域文化協会を中心に、中西別、中春別、上風連、本別海の各地域文化協会が実行委員会を立ち上げ、公民館などで活動している各種サークルや個人を中心に、日頃の活動の成果を発表（披露）する場として実施することで、技術の向上を図ると共に、参加者や来場者が相互に交流を深め、芸術、文化への意識と理解を深めます。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出席・出品・来場者数) ※実績値は、別海地区のみ				
備考	例年、6月に実施。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	9事業	9事業	9事業	9事業	9事業
目標値2	1,700人	1,700人	1,700人	1,800人	1,800人
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-09					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	分館活動交付金交付事業				
事業内容・目的	公民館が設置されていない、上風連・本別海・中春別・中西別の各地区に設置されている分館に、文化祭などの事業実施に対して交付金を支出し、活力ある文化振興を進めます。				
評価指標	1. 取組み事業数(4地区) 1. 上風連 2. 本別海 3. 中春別 4. 中西別				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	6事業	6事業	6事業	6事業	6事業
目標値2	6事業	6事業	6事業	6事業	6事業
目標値3	6事業	6事業	6事業	6事業	6事業
目標値4	6事業	6事業	6事業	6事業	6事業
実績1					
実績2					
実績3					
実績4					
評価					

1-2-1-10					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	各種芸術文化鑑賞				
事業内容・目的	優良芸術文化鑑賞事業を通して、一般町民への関心と理解を深め、本町の芸術文化に触れ合う機会を提供し、芸術の裾野を広げます。 また、生涯学習センターのオープンを2022年に控え、町民の多くは、更に多くの事業が実施されるという期待も持っていることから、こけら落としを含め、多くの町民に喜ばれる事業内容を検討することとし、様々な鑑賞事業の実施に取り組めます。				
評価指標	1. 実施回数 2. 観覧者数 3. 来場者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3回	3回	3回	6回	6回
目標値2	360人	360人	360人	500人	500人
目標値3	80%	80%	80%	80%	80%
実績1					
実績2					
実績3					
評価					

1-2-1-11					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	各種展示事業				
事業内容・目的	写真道展や絵手紙巡回展など優れた作品展の実施の他、サークルや個人で製作活動を行っている方の作品展示を行い、地域住民に鑑賞の機会を提供すると共に、個々の活動の成果の披露の場を設ける事により、創作意欲の上昇に繋がります。				
評価指標	1. 実施回数				
備考	大集会室やロビーの他、フリーギャラリーも含めて多くの展示を実施します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10回	10回	12回	15回	15回
実績1					
評価					

2-1-1-01 2-1-2-02					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期 2-1-2 生涯各期-乳幼児期	担当課	中央・西・東3公民館共通		
推進目標	家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。 地域における子育て世代の居場所をつくります。				
事業名	乳幼児母親家庭教育学級「すくすく学級」				
事業内容・目的	0歳児から3歳までの乳幼児を持つ保護者が集まり、育児の要領や子どもとの触れ合い方などについて学習します。内容としては、基本的な生活・食習慣、自然とのふれあいを主体に子どもの健全育成を目指し、様々なテーマを持って1年間を通した学級として開設します。				
評価指標	1. 年間延べ参加人数（3公民館合計）				
備考	第7次別海町総合計画では、「教育」から「福祉」の中の子育て事業として位置付けられることから、福祉課の「子育て支援センター」との連携を図りながら、事業の精査をします。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人
実績1					
評価					

2-1-1-02 2-4-2-01					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期 2-4-2 生涯各期-高齢期	担当課	中央公民館		
推進目標	家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。 高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。				
事業名	親子フェスタ				
事業内容・目的	乳幼児母親家庭教育学級「すくすく学級」の親子を中心に、乳幼児を持つ親に体験や学習を通し、子育て・親育ちの機会とし、次世代の育成に資することを目的とし、親子で一緒に参加できる事業として実施します。 なお、実施に当たっては、豊生クラブの協力を得て実施することから異世代交流事業としても位置付ける事とします。				
評価指標	1. 参加者数				
備考	例年12月に実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	150人	150人	150人	180人	180人
実績1					
評価					

2-2-1-02					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。				
事業名	少年将棋道場				
事業内容・目的	伝統文化である将棋を通して異年齢の交流を深めるとともに、将棋技術と礼儀を学び、青少年の健全育成に役立てます。 なお、実質的な指導については、引き続き「日本将棋連盟別海支部」に依頼することとします。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	「日本将棋連盟別海支部」と協議した結果、現状の実施体制で引き続き事業を実施することとします。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	35人	35人	35人	35人	35人
実績1					
評価					

2-2-1-03					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	中央・西・東3公民館共通	
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。				
事業名	標語の推進と奨励 「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」と「スイッチOFF22」				
事業内容・目的	行事チラシや通信等、機会あるごとに標語を掲載し、町民に周知し推奨を図ります。				
評価指標	1. 標語の掲載回数 ※目標値及び実績値 1. 中央 2. 西 3. 東				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	50回	50回	50回	50回	50回
目標値2	15回	15回	15回	15回	15回
目標値3	10回	10回	10回	10回	10回
実績1					
実績2					
実績3					
評価					

1-2-2-07 2-2-2-08					
分類	1-2-2 世代共通-芸術・文化分野 2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。 青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	アドベンチャースクール				
事業内容・目的	学校や家庭で体験できない野外活動や社会活動を通じて、探究心や忍耐力を養うとともに、集団生活の中で社会性・創造性・自立性など「生きる力」を育むことを目標として活動します。年間8回程度を開催(四季を通して屋内外を通して実施)し、多彩な体験を実施します。				
評価指標	1. 参加人数 2. 学習会の実施回数				
備考	中央公民館管轄の小学生4～6年を対象とし、主に日曜日に実施する。(別海・中春別・中西別・上風連)				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30人	30人	30人	30人	30人
目標値2	8回	8回	8回	8回	8回
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-09					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	アドベンチャースクール ジュニア				
事業内容・目的	小学生2～3年生を対象に、学校や家庭で体験できない野外活動や社会活動を通じて、探究心や忍耐力を養うとともに、集団生活の中で社会性・創造性・自立性など「生きる力」を育むことを目標として活動します。				
評価指標	1. 参加人数 2. 学習会の実施回数				
備考	中央公民館管轄の小学生2～3年を対象とする。(別海・中春別・中西別・上風連)				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30人	30人	30人	30人	30人
目標値2	5回	5回	5回	5回	5回
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-10					
2-4-2-02					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期 2-4-2 生涯各期-高齢期	担当課	中央公民館		
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。 高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。				
事業名	クリスマス子どもの集い				
事業内容・目的	年中行事にちなんだ親子で楽しく参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図ります。 また、イベント開催時は、ボランティアとして参加した高齢者が、子どもと昔のおもちゃを使った遊びなども行い、異世代交流も図ります。				
評価指標	1. 参加人数 2. 事業実施に関わった人数				
備考	例年12月に実施。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	200人	200人	200人
目標値2	20人	20人	20人	20人	20人
実績1					
実績2					
評価					

2-2-3-03					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期	担当課	中央公民館		
推進目標	青少年団体の育成と強化を図ります。				
事業名	別海町少年少女下の句かるた大会				
事業内容・目的	北海道の伝統文化である下の句カルタを学び、その学習成果の発表機会として町内小中学生による大会を実施する。				
評価指標	1. 参加チーム数				
備考	例年2月に実施しているが、年々参加チームも減少しており事業の継続がいつまで可能か不透明なところである。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	12チーム	12チーム	12チーム	12チーム	12チーム
実績1					
評価					

2-4-1-01					
2-4-3-02					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期 2-4-3 生涯各期-高齢期	担当課	中央公民館		
推進目標	高齢者のニーズを把握し、時代の変化に応じた学習機会を提供します。 高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。				
事業名	平成寿大学(別海・上風連・本別海・中春別・中西別)				
事業内容・目的	高齢者が自らの教養を高め、社会的活動に参加する喜びや生きがい意識を持ち、充実した生活を送るため、社会学、福祉学、健康学、軽スポーツ等、年間10回程度の学習会を開催します。				
評価指標	1. 延参加人数 2. 年間実施回数				
備考	新しい元号が確定された時点で、事業名を変更することとします。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	760人	770人	780人	790人	800人
目標値2	8回	8回	8回	8回	8回
実績1					
実績2					
評価					

3-1-2-03					
分類	3-1-2 施設・機関-公民館	担当課	中央・西・東3公民館共通		
推進目標	町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）				
事業名	3公民館連携事業の推進				
事業内容・目的	広大な面積に集落が点在している本町の特性から、地域毎に特色ある文化が形成されていますが、地域間の交流機会が少ないことから、より多くの地域から参加者を募る事業を2ないし3公民館が連携して実施することで、地域間の文化交流を深めます。				
評価指標	1. 年間実施回数				
備考	2019年度は準備期間とし、2020年度からの実施とします。 また、対象は寿大学又は少年事業等を予定しています。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	準備	新規	○	○	○
目標値1		1回	1回	2回	2回
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

3-1-1-01					
分類	3-1-1 施設・機関-公民館	担当課	中央公民館		
推進目標	町民のニーズにこたえる生涯学習センターを目指します。				
事業名	生涯学習センター運用検討事業				
事業内容・目的	2022年供用開始予定の生涯学習センターについて、新施設での実施事業の内容、管理運営方法、使用料の設定等運用に向けて必要な事項について検討し、スムーズな移行を目指します。				
実施計画	2019	新センター運用に向けての事業、貸館の設定、使用料等の検討			
	2020	新センター運用に向けての事業、貸館の設定、使用料等の検討			
	2021	新センター運用に向けての事業、貸館の設定、使用料等の検討			
	2022	新センター運用開始			
	2023	新センター運用後随時改善			
	2024	新センター運用後随時改善			
	2025	新センター運用後随時改善			
	2026	新センター運用後随時改善			
	2027	新センター運用後随時改善			
	2028	新センター運用後随時改善			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
評価					

西公民館

1-1-1-07 2-3-1-03					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	西公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	成人講座				
事業内容・目的	時代の変化や地域住民のニーズに合った学習内容や手法を取り入れた講座を開催し、学ぶ意欲を育みます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者数				
備考	参加者の年齢層に偏りが出ないように企画立案に留意します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	4講座	4講座	4講座	4講座	4講座
目標 2	40人	40人	40人	40人	40人
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-1-08 2-3-1-04					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	西公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	リクエスト講座				
事業内容・目的	趣味、教養、技術など日常生活において、必要と思われる学習について、気がついた時に気軽に学ぶことができることを目的に、リクエストに応じて自主学習の学習会開催を援助し、地域住民の学習意欲の啓発に努めます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者数				
備考	講師の紹介と派遣。ただし、受講者は原則5名以上で講師の派遣は1講座につき1～2回程度とし、更に講座の開催を求める場合は、講師料は自己負担とします。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1講座	1講座	1講座	1講座	1講座
目標 2	30人	30人	30人	30人	30人
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-1-09 3-1-2-04					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 3-1-2 施設・機関-公民館		担当課	西公民館	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。				
事業名	公民館各種利用サービスの促進				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、紙媒体からSNSまで新旧織り交ぜた手法を用いた情報提供を推進します。また、老朽化が著しい備品等の計画的な更新を進めていきます。				
評価指標	1. 年間利用者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	16,054人	16,054人	16,054人	16,054人	16,054人
実績 1					
評価					

1-1-1-10					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	西公民館	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	子ども芸術劇場				
事業内容・目的	西公民館管轄の園児、低学年の小学生を対象に、童話や昔話を題材とした生の人形劇を鑑賞する機会を提供し、子どもたちの情操教育に役立てます。				
評価指標	1. 年間実施回数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1回	1回	1回	1回	1回
実績 1					
評価					

1-1-5-04 3-1-4-01					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野 3-1-4 施設・機関-公民館		担当課	西公民館	
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。 地域コミュニティの中核施設を目指します。				
事業名	西春別駅前地域連絡会議				
事業内容・目的	西春別駅前地域の各種団体や機関が一堂に介し、事業に関わる日程や内容並びに地域の諸問題等の情報交換を行うことにより、それぞれの事業効果を上げるとともに、地域コミュニティの醸成を目指します。				
評価指標	1. 参集団体数 2. 年間開催数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	23団体	23団体	23団体	23団体	23団体
目標2	4回	4回	4回	4回	4回
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-12					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野		担当課	西公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	春の芸術文化発表月間				
事業内容・目的	毎年6月を、西公民館をはじめ町内各地で活動している文化サークル等が、日頃の活動成果を無償で発表できる期間と位置付けし、活動の活性化を支援します。				
評価指標	1. 期間中に発表した団体数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	2団体	2団体	2団体	2団体	2団体
実績1					
評価					

1-2-1-13					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	西春別地区総合文化祭				
事業内容・目的	上春別地区を除く西公民館管轄の文化サークル、学校等が日頃の活動の成果を持ち寄り、地域芸術文化の集大成として多くの住民に披露する場であるとともに、文化を通じた交流の場として、地域文化の振興に寄与します。				
評価指標	1. 文化祭関連事業総数、2. 参加者総数（出演、出展、来館者等）				
備考	10月～11月実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	9事業	9事業	9事業	9事業	9事業
目標 2	2,389人	2,389人	2,389人	2,389人	2,389人
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-1-14					
3-1-2-05					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野 3-1-2 施設・機関-公民館	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。 施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。				
事業名	西春別駅前地区文化協会等文化団体活動支援事業				
事業内容・目的	地域の文化を牽引する文化協会や文化サークルに対し、求めに応じ助言や情報提供を行う等、活動を支援します。				
評価指標	1. 活動の支援数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	13回	13回	13回	13回	13回
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-1-15					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	上春別分館活動交付金事業				
事業内容・目的	上春別分館で実施している文化祭、クリスマス等の事業に対し交付金を交付することで、分館活動を推進します。				
評価指標	1. 事業数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	5事業	5事業	5事業	5事業	5事業
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-16					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	各種展示事業				
事業内容・目的	優れた作品の展示会や町内で活動しているサークル等の展示会を開催し、地域住民に鑑賞機会を提供することにより、芸術文化活動の推進、サークル活動の発展に寄与します。				
評価指標	1. 展示事業数 2. 町外団体による展示事業数				
備考	町内サークルの自主企画作品展、管内・管外の作品展等の積極的な開催				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	5事業	5事業	5事業	5事業	5事業
目標2	1事業	1事業	1事業	1事業	1事業
実績1					
実績2					
評価					

2-1-1-03					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期	担当課	西公民館		
推進目標	家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。				
事業名	家庭教育学級				
事業内容・目的	主に幼稚園・保育園・学校の保護者を対象に、心身共に健全な子どもを育てるための知識を学習する場を設けることで、子育て支援をします。				
評価指標	1. 学習会開催数 2. 参加人員				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1回	1回	1回	1回	1回
目標 2	25人	25人	25人	25人	25人
実績 1					
実績 2					
評価					

2-1-1-04					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期	担当課	西公民館		
推進目標	家庭教育支援と子育て支援を連携し、運営体制の充実を図ります。また、保護者への学びの場を提供します。				
事業名	親子ふれあい事業				
事業内容・目的	親子で一緒にものづくり等を楽しむことで、絆を深めるとともに、親同士・子ども同士のふれあいの場を演出します。				
評価指標	1. 事業数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1事業	1事業	1事業	1事業	1事業
実績 1					
評価					

2-2-2-11 1-1-2-03					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期 1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	西公民館	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。 地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。				
事業名	子どもまつり				
事業内容・目的	「地域の子どもは地域に育まれている」の意識の下で、「こどもの日」にちなんだ催しを地域の各種団体で連携して実施し、次代を担う青少年の健全育成に寄与します。				
評価指標	1. 実施コーナー数 2. 参加者数				
備考	5月実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	10コーナー	10コーナー	10コーナー	10コーナー	10コーナー
目標2	250人	250人	250人	250人	250人
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-12 1-1-2-04					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期 1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	西公民館	
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。 地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。				
事業名	クリスマス子どもの集い				
事業内容・目的	地域の学校、団体等と共催して、子どもたちにクリスマスにちなんだ楽しいひと時を提供します。				
評価指標	1. 参加者数 2. 運営に携わった人数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	120人	120人	120人	120人	120人
目標2	30人	30人	30人	30人	30人
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-13					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	西公民館		
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	子ども体験塾				
事業内容・目的	西公民館管轄の小学4～6年生を対象に、通年で学校や家庭で味わうことの少ない体験を通じて、冒険心、忍耐力、社会性、創造性や自立心を養います。				
評価指標	1. 参加者数 2. 活動回数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	25人	25人	25人	25人	25人
目標2	8回	8回	8回	8回	8回
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-14					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	西公民館		
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	少年講座				
事業内容・目的	子どもたちに創作活動などを行う場を提供することで、心身の健やかな育成と仲間づくりを図ります。				
評価指標	1. 事業数 2. 参加者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	2事業	2事業	2事業	2事業	2事業
目標2	20人	20人	20人	20人	20人
実績1					
実績2					
評価					

2-3-2-02					
分類	2-3-2 生涯各期-成人期			担当課	西公民館
推進目標	現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。				
事業名	暮らしと健康づくりセミナー				
事業内容・目的	生活上での課題や健康などの身近な問題を取り上げた学習を実施し、生活、健康の充実を図ります。				
評価指標	1. 講座数 2. 参加者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座
目標 2	50人	50人	50人	50人	50人
実績 1					
実績 2					
評価					

2-4-1-02					
2-4-3-03					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期 2-4-3 生涯各期-高齢期			担当課	西公民館
推進目標	高齢者のニーズを把握し、時代の変化に応じた学習機会を提供します。高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。				
事業名	平成寿大学（西春別・上春別）				
事業内容・目的	高齢者が抱える課題について学習することで、高齢社会の中で生き甲斐のある生活が送れるよう促し、地域社会の活動に進んで参画する意欲を高めます。				
評価指標	1. 年間延べ参加人数 2. 年間実施回数（ともに西春別・上春別の合算）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	498人	498人	498人	498人	498人
目標 2	20回	20回	20回	20回	20回
実績 1					
実績 2					
評価					

2-4-2-03 2-2-2-15					
分類	2-4-2 生涯各期-高齢期 2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	西公民館		
推進目標	高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。 青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	平成寿大学「ふれあい交流」				
事業内容・目的	平成寿大学において小学生と体験交流等を行い、小学生と話をすることで気持ちに張りを与えるとともに、自らの社会的役割を再認識する場を提供します。また、小学生にとっても、地域の過去の歴史の生きた知識を知る貴重な場とします。				
評価指標	1. 年間実施回数 2. 大学生の参加者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1回	1回	1回	1回	1回
目標2	30人	30人	30人	30人	30人
実績1					
実績2					
評価					

2-4-2-04 1-1-3-02					
分類	2-4-2 生涯各期-高齢期 1-1-3 世代共通-学習分野	担当課	西公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。				
事業名	平成寿大学「意見発表：私の伝えたいこと」				
事業内容・目的	高齢者が、長年に渡り培ってきた貴重な体験、知識等を発表する機会を設けることにより、高齢者の生涯学習の成果として共有するとともに、記録を残すことで、地域の貴重な無形財産として地域に広く伝承します。				
評価指標	1. 発表者数				
備考	これまでの主たる題材だった戦争、入植等の壮絶な体験した寿大学生が90歳前後と高齢化が進んでいることから、記録を残すことが急務である一方、次世代の学生の発表者が少ないことから、遠からぬ時期に事業内容の再考が求められると考えます。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	3人	3人	3人	3人	3人
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

3-1-3-01					
分類	3-1-3 施設・機関-公民館		担当課	西公民館	
推進目標	施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。				
事業名	西公民館改修事業				
事業内容・目的	西公民館は竣工から40年を経過し、施設・設備の老朽化、陳腐化が進んでいることから、長寿命化計画を策定し、計画に基づいた改修を実施します。				
実施計画	2019	長寿命化計画策定			
	2020	電気設備改修工事			
	2021				
	2022				
	2023				
	2024				
	2025				
	2026	屋上防水改修	長寿命化、大規模改修の実施		
	2027				
	2028				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

東公民館

1-1-1-11 2-3-1-05					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	東公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	リクエスト講座				
事業内容・目的	町民のニーズに合わせた学習機会を提供します。				
評価指標	1. 講座実施回数 2. 受講者数				
備考	町民のニーズを把握し、公民館の利用の頻度が少ない層にも参加してもらえる講座の開設を進めます。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座
目標値2	20人	20人	20人	20人	20人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-1-12 2-1-2-03 2-3-1-06					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-1-2 生涯各期-乳幼児期 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	東公民館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 地域における子育て世代の居場所をつくります。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	成人講座				
事業内容・目的	新しい知識や技術、文化、教養の向上を図り、潤いのある生活に役立てると共に、講座に参加しながら交流を深め、社会活動に参加する人材育成に繋がります。 また、親子での参加も近年は増えていることから、親子ふれあい事業としても実施します。				
評価指標	1. 講座実施回数 2. 受講者数				
備考	既存サークルの会員増や新規サークルの発掘にも繋がる講座も開設します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座
目標値2	30人	30人	30人	30人	30人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-1-13 2-3-2-03					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-2 生涯各期-成人期		担当課	東公民館	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。				
事業名	家庭教育学級				
事業内容・目的	次代を担うたくましい子供を育てるために、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、実生活に役立てより良い家庭づくりを進めると共に、地域の大人全体が地域の子どもを育て、見守るための学びの場を提供します。				
評価指標	1. 実施回数 2. 参加人数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1講座	1講座	1講座	1講座	1講座
目標値2	10人	10人	10人	10人	10人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-1-14 3-1-2-06					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 3-1-2 施設機関-公民館		担当課	東公民館	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。 町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）				
事業名	公民館各種利用サービスの促進				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、利用方法や貸館の利用状況の迅速な情報提供などに努めます。また、老朽化している機器類などについては利用者の利便性を損ねない程度の整備し、来館者がスムーズに利用できるように整備します。 また、各種事業やイベントの実施等については積極的な周知を図ると共に、公民館に目的を持って訪れる人も、そうでない人も、誰もが居心地の良いと感じる空間作りを目指します。				
評価指標	1. 利用者数				
備考	誰もが利用しやすく立ち寄れる公民館を目指します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人
実績1					
評価					

1-1-2-05					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	東公民館	
推進目標	地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。				
事業名	異世代交流事業				
事業内容・目的	昔の食べ物や遊び方、昔の生活や地域の情景を語り意見交換や実践を通じて、現在に伝承し、地域のコミュニティ形成を図る。				
評価指標	1. 実施回数 2. 参加人数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	20人	20人	20人	20人	20人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-5-05					
分類	1-1-5 世代共通-芸術文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。				
事業名	地域団体との連携事業				
事業内容・目的	地域団体と連携により街づくりの企画、情報交換を通じ地域づくりを目指します。				
評価指標	1. 情報紙の発行数				
備考	街づくり委員会と連携し、地域予定表（情報掲載紙）を発行している				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3回	3回	3回	3回	3回
実績1					
評価					

1-1-2-06 1-1-3-03 2-2-2-16					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野 1-1-3 世代共通-学習分野 2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	東公民館		
推進目標	地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。 学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。 青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	子どもまつり(尾岱沼地区子どもまつり)				
事業内容・目的	「こどもの日」にちなんで、親子で参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え、青少年の健全育成を図ります。また、ボランティアとして事業に関わる協力者側にとっても、地域活動参加の意識を高め、町づくりに繋げると共に、魅力ある様々な体験的学習活動を展開し、他地域・異学年や、高齢者等様々な世代の交流を充実させます。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 事業実施に関わった人数				
備考	5月の「こどもの日」の前後の休日				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	250人	250人	250人	250人	250人
目標値2	60人	60人	60人	60人	60人
実績1					
実績2					
評価					

1-1-5-06 1-2-1-17 3-1-2-07					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野 1-2-1 世代共通-芸術・文化分野 3-1-2 施設・機関-公民館	担当課	東公民館		
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。 ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。 町民と協働した公民館（生涯学習センター）運営を目指します。（3公民館共通）				
事業名	公民館利用団体相互支援事業				
事業内容・目的	地域的な結びつきに重きを置き、公民館利用者相互の理解と公民館との連携協力を目的に参集機会を図ることとします。また、地区文化協会及び町文化連盟との支援や情報交換を行なうと共に、高齢化が進む各サークルの活動支援や新規サークルの発掘等を念頭に、相互の密接な連携の下で芸術文化活動を推進します。				
評価指標	1. 各関係団体の会議等の出席 (文化協会・街づくり委員会・尾岱沼子ども会育成協議会・野付みどりの少年団)				
備考	文化協会に登録しているサークルについて、積極的な情報発信を行います。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
実績1					
評価					

1-2-1-18					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	地域文化祭(尾岱沼・床丹・平成文化祭)				
事業内容・目的	公民館において芸術、文化活動を行っている各サークルや個人を中心に、日頃の活動の成果を発表(披露)する場として実施することで、技術の向上を図ると共に、参加者や来場者が相互に交流を深め、芸術、文化への意識と理解を深めます。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出席・出品・来場者数)				
備考	例年、10～11月実施。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
目標値2	800人	800人	800人	800人	800人
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-19					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	公民館まつり(東公民館まつり)				
事業内容・目的	春の文化祭として位置付け、尾岱沼文化協会を中心に公民館などで活動している各種サークルや個人と共に、日頃の活動の成果を発表(披露)する場として実施することで、技術の向上を図ると共に、参加者や来場者が相互に交流を深め、芸術、文化への意識と理解を深めます。				
評価指標	1. 出演総数 2. 来場総数				
備考	例年、6月に実施。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20演目	20演目	20演目	20演目	20演目
目標値2	500人	500人	500人	500人	500人
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-20					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	芸術文化鑑賞事業				
事業内容・目的	芸術文化鑑賞事業を通して、一般町民への関心と理解を深めるため、先端の芸術文化に触れ合う機会を提供し、様々な鑑賞事業の実施に取り組みます。(隔年)				
評価指標	1. 実施回数 2. 観覧者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	×	○	×	○	×
目標値1	0回	1回	0回	1回	0回
目標値2	0人	250人	0人	250人	0人
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-21					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	各種展示事業				
事業内容・目的	写真道展や絵手紙巡回展など優れた作品展の実施の他、サークルや個人で製作活動を行っている方の作品展示を行い、地域住民に鑑賞の機会を提供すると共に、個々の活動の成果の披露の場を設ける事により、創作意欲の上昇に繋がります。				
評価指標	1. 実施回数				
備考	大集会室やロビーの他、フリーギャラリーも含めて多くの展示を実施します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3回	3回	3回	3回	3回
実績1					
評価					

2-2-1-04					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。				
事業名	尾岱沼地区少年少女下の句カルタ大会				
事業内容・目的	地域の伝統文化である下の句カルタを通して異年齢の交流を深めるとともに、技術と礼儀を学び、青少年の健全育成に役立てます。 なお、主体は「尾岱沼下の句カルタ少年団」に依頼することとします。				
評価指標	1. 参加チーム数				
備考	3月実施。尾岱沼子ども会協議会と尾岱沼下の句カルタ少年団の共催によって事業を実施します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	12チーム	12チーム	12チーム	12チーム	12チーム
実績1					
評価					

2-2-2-17					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	チャレンジスクール				
事業内容・目的	学校や家庭で体験できない野外活動や社会活動を通じて、探究心や忍耐力を養うとともに、集団生活の中で社会性・創造性・自立性など「生きる力」を育むことを目標として活動し多彩な体験を実施します。				
評価指標	1. 参加人数 2. 学習会の実施回数				
備考	小学生3～6年を対象とし実施する。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10人	10人	10人	10人	10人
目標値2	5回	5回	5回	5回	5回
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-18 2-4-2-05					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期 2-4-2 生涯各期-高齢期	担当課	東公民館		
推進目標	青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。 高齢者と若い世代との交流の機会を確保し、自主的な社会参加活動を支援します。				
事業名	子ども餅つき大会				
事業内容・目的	年中行事にちなんだ事業を親子で楽しく参加できる催しを行ない、伝統文化の継承と青少年の健全育成を図ります。 また、イベント開催時は、地域団体と連携し異世代交流も図ります。				
評価指標	1. 参加人数 2. 事業実施に関わった人数				
備考	例年12月に実施。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	200人	200人	200人
目標値2	60人	60人	60人	60人	60人
実績1					
実績2					
評価					

2-4-1-03 2-4-3-04					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期 2-4-3 生涯学習-高齢期	担当課	東公民館		
推進目標	高齢者のニーズを把握し、時代の変化に応じた学習機会を提供します。 高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。				
事業名	平成寿大学				
事業内容・目的	高齢者が自らの教養を高め、社会的活動に参加する喜びや生きがい意識を持ち、充実した生活を送るため、社会学、福祉学、健康学、軽スポーツ等、年間8回程度の学習会を開催します。				
評価指標	1. 延参加人数 2. 年間実施回数				
備考	新しい元号が確定された時点で、事業名を変更することとします。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	450人	450人	460人	460人	470人
目標値2	8回	8回	8回	8回	8回
実績1					
実績2					
評価					

3-1-5-01						
分類	3-1-5 施設・機関-公民館	担当課	東公民館			
推進目標	施設・設備の長寿命化等の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。					
事業名	東公民館改修事業					
事業内容・目的	昭和58年度に建設された東公民館の老朽化及び地域特有の塩害対策を図るために、施設の長寿命化計画を策定し、計画に基づいた改修を実施します。					
実施計画	2019	計画策定のに向けた検討				
	2020	計画策定				
	2021	計画に基づいた改修と改善				
	2022	計画に基づいた改修と改善				
	2023	計画に基づいた改修と改善				
	2024	計画に基づいた改修と改善				
	2025	計画に基づいた改修と改善				
	2026	計画に基づいた改修と改善				
	2027	計画に基づいた改修と改善				
	2028	計画に基づいた改修と改善				
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
評価						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
評価						

図書館

1-1-2-07					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	図書館	
推進目標	地域の絆を深め、活力あるコミュニティの形成に向けた体制づくりを推進します。				
事業名	手芸教室				
事業内容・目的	図書館布絵本サークルたんぼぼの協力により手芸教室を開催。児童へものづくりの基礎を教えるほか、成人向けへの布絵本講座を実施するなど、各世代の教育力向上に寄与します。				
評価指標	1. 参加者数				
備考	7月下旬～8月上旬実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20人	20人	20人	20人	20人
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-1-5-07					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野		担当課	図書館	
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。				
事業名	学校での学習への対応				
事業内容・目的	学校での学習等における学習相談、必要な資料の提供などを行い、学習内容の充実に努めます。				
評価指標	1. 相談件数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20件	20件	20件	20件	20件
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-1-5-08					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野	担当課	図書館		
推進目標	地域の団体や行政機関等の連携を進め、課題解決に向けた地域の教育力を高めます。				
事業名	職場体験、見学学習の受け入れ（一般・大学生）				
事業内容・目的	希望に応じて、職場体験・見学学習を受け入れし、参加型・体験型の学習の充実に努めます。同時に、施設の仕組みや役割をPRすることで、読書活動に対する理解・関心を高められるような情報発信に努めます。				
評価指標	要望対応の有無				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-1-22					
分類	1-2-1 世代共通-芸術・文化分野	担当課	図書館		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	古本市支援				
事業内容・目的	年2回「読書サークル東雲」主催で開催されている古本市を支援します。				
評価指標	1. 実施回数				
備考	4月下旬、11月上旬実施				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-3-03					
分類	1-2-3 世代共通-芸術・文化分野		担当課	図書館	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	移動図書館車の巡回				
事業内容・目的	町内各地区、学校、幼稚園などをステーションに指定し、隔週巡回による本の貸出を行うことで、図書館から遠い地域の方へも学習情報・機会を提供します。また予約・リクエスト等にも応じます。				
評価指標	1. 利用者数		2. 貸出冊数		※移動図書館車分（個人・団体合算）
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8,000人	8,000人	8,000人	8,000人	8,000人
目標値2	40,000冊	40,000冊	40,000冊	40,000冊	40,000冊
実績1					
実績2					
評価					

1-2-3-04					
分類	1-2-3 世代共通-芸術・文化分野		担当課	図書館	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	各種利用者サービス				
事業内容・目的	資料提供、レファレンスサービス（調査研究支援）、予約・リクエストサービスなど、利用者の調査、研究、学習、読書の相談に応じ、必要な資料の迅速な提供に努めます。				
評価指標	1. 利用者数		2. 貸出冊数		※個人・団体合算
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人
目標値2	65,000冊	65,000冊	65,000冊	65,000冊	65,000冊
実績1					
実績2					
評価					

1-2-3-05					
分類	1-2-3 世代共通-芸術・文化分野		担当課	図書館	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	広報やホームページ等による情報提供				
事業内容・目的	広報やホームページ等の情報媒体を利用し、蔵書検索、新着図書案内、各種事業の周知など、学習情報の提供に努めます。また図書館の利用や読書に関する情報を発信し、読書普及推進に努めます。				
評価指標	各種情報提供の有無				
備考	適宜情報提供に努めます。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-3-06					
分類	1-2-3 世代共通-芸術・文化分野		担当課	図書館	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	各種展示および場所の提供				
事業内容・目的	絵画・写真・手芸作品・壁新聞の展示など、幅広い芸術作品の発表・鑑賞機会を提供し、町民の自主的な芸術・文化活動を支援します。				
評価指標	1. 展示開催数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8件	8件	8件	8件	8件
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

1-2-3-07					
分類	1-2-3 世代共通-芸術・文化分野		担当課	図書館	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	テーマ本の展示				
事業内容・目的	時期、話題に即した本を展示し、読書に対する関心を高め、図書の利用促進を図ります。また、各関係施設等と連携し、イベント開催等に沿った資料の展示など情報提供による支援を図り、町づくりや人づくりの手段として読書活動の役割をアピールしていきます。				
評価指標	1. テーマ本展示開催数		2. 他機関等と連携しての展示開催数		
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	24回	24回	24回	24回	24回
目標値2	2回	2回	2回	2回	2回
実績1					
実績2					
評価					

1-2-3-08					
分類	1-2-3 世代共通-芸術・文化分野		担当課	図書館	
推進目標	図書に親しむ環境を整え、読書活動を推進します。				
事業名	講演会等各種公演事業				
事業内容・目的	講演会等読書や図書館に関する学習会、絵本などの原画展・写真展などを提供し、本を通じた文化芸術や物語の楽しさに触れることで、読書活動普及推進に努めます。				
評価指標	1. 講演会参加者数		2. 原画展・写真展閲覧者数		
備考	3年ごとにどちらかを開催します。				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画		○			○
目標値1		60人			60人
目標値2		100人			100人
実績1					
実績2					
評価					

2-1-3-01					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	図書館	
推進目標	子どもたちが本に触れる機会を充実させ、本の楽しみを知るきっかけづくりに努め読書活動の推進を図ります。				
事業名	ブックスタート事業				
事業内容・目的	保健センターの6ヶ月検診時、乳幼児の父母に読書案内、図書館利用案内などを実施し、読み聞かせによるコミュニケーションの大切さを伝えます。また、どの家庭でもすぐに読み聞かせができるように、赤ちゃん絵本等ブックスタートパックを受診者に贈ります				
評価指標	1. 実施回数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30回	30回	30回	30回	30回
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

2-1-3-02					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	図書館	
推進目標	子どもたちが本に触れる機会を充実させ、本の楽しみを知るきっかけづくりに努め読書活動の推進を図ります。				
事業名	子育て支援				
事業内容・目的	保健センター、子育て支援センター、保育園、幼稚園、乳幼児母親家庭教育学級（すくすく）などと連携し、情報交換や相互協力を行うことで、子育て支援を推進します。				
評価指標					
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

2-1-3-03					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期	担当課	図書館		
推進目標	子どもたちが本に触れる機会を充実させ、本の楽しみを知るきっかけづくりに努め読書活動の推進を図ります。				
事業名	おはなし会の実施				
事業内容・目的	図書館職員が乳幼児および幼児・児童を対象として絵本の読み聞かせや手あそびなどを行い、お話・絵本の楽しさを伝え、心の豊かさを育みます。				
評価指標	1. 参加者数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	240人	240人	240人	240人	240人
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-19					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	図書館		
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	職場体験、見学学習の受け入れ（園児・児童・生徒）				
事業内容・目的	希望に応じて、職場体験・見学学習を受け入れし、参加型・体験型の学習の充実をめめます。同時に、施設の仕組みや役割をPRすることで、読書活動に対する理解・関心を高められるような情報発信に努めます。				
評価指標	職場体験・見学学習等受入の有無				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-20					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	青空読書会				
事業内容・目的	児童に読書・図書館への親しみ・関心を促すために、小学校低学年を対象として、年1回実施希望の学校に出向き、絵本の読み聞かせなどを実施します。				
評価指標	1. 実施学校数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8校	8校	8校	8校	8校
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

2-2-2-21					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	青少年の体験・交流活動の促進により、生きる力と社会性を養います。				
事業名	図書館バッグ配布および図書館利用説明				
事業内容・目的	児童に読書・図書館への親しみ・関心を促し利用促進を図るため、町内の小学校へ出向き、新1年生を対象として、利用者カードの発行・図書館バッグの配布をするとともに、図書館および移動図書館車の利用説明を行います。				
評価指標	事業実施小学校数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	町内全小学校	町内全小学校	町内全小学校	町内全小学校	町内全小学校
目標値2					
実績1					
実績2					
評価					

3-3-1-01					
分類	3-3-1 施設・機関-図書館	担当課	図書館		
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。				
事業名	収蔵スペースの確保				
事業内容・目的	開架・閉架の両書庫とも収蔵能力を超えていることから、「長期にわたる利用が可能な蔵書整備」に適う新たな所蔵スペースの確保に努めます。				
実施計画	2019	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2020	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2021	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2022	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2023	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2024	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2025	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2026	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2027	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
	2028	資料保管施設への資料移動及び維持管理			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

3-3-1-02					
分類	3-3-1 施設・機関-図書館	担当課	図書館		
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。				
事業名	AV機器の整備				
事業内容・目的	経年劣化が著しいAV機器の整備を実施し、視聴覚教材を活用するための環境を維持します。				
実施計画	2019	AV機器の維持管理			
	2020	AV機器の維持管理			
	2021	AV機器の維持管理			
	2022	AV機器の維持管理			
	2023	AV機器の維持管理			
	2024	AV機器の維持管理			
	2025	AV機器の維持管理			
	2026	AV機器の維持管理			
	2027	AV機器の維持管理			
	2028	AV機器の維持管理			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

3-3-1-03					
分類	3-3-1 施設・機関-図書館	担当課	図書館		
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。				
事業名	施設整備事業				
事業内容・目的	開館から25年経過しており、施設・設備の老朽が進行していることから整備を実施します。				
実施計画	2019	施設・設備の整備	長寿命化計画策定	屋上防水塗装工事実施	
	2020	施設・設備の整備	高圧ケーブル入替	屋外キュービクル避雷器用設置設備補修 他 (予)	
	2021	施設・設備の整備	エレベーター改修	(予)	
	2022	施設・設備の整備	ヒートポンプエアコン設置	(予)	
	2023	施設・設備の整備			
	2024	施設・設備の整備			
	2025	施設・設備の整備			
	2026	施設・設備の整備			
	2027	施設・設備の整備			
	2028	施設・設備の整備			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

3-3-2-01					
分類	3-3-2 施設・機関-図書館	担当課	図書館		
推進目標	利用ニーズに対応する資料整備と魅力ある蔵書構成を行い、利用者サービスの向上を図ります。				
事業名	資料整備事業				
事業内容・目的	複雑化・多様化する住民の学習・読書意欲に応えられるよう、新刊図書の購入、雑誌・新聞の配架を実施し、資料の充実を図ります。				
実施計画	2019	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2020	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2021	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2022	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2023	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2024	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2025	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2026	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2027	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
	2028	新刊図書の購入、雑誌、新聞の購入・配架			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

3-3-2-02					
分類	3-3-2 施設・機関-図書館	担当課	図書館		
推進目標	利用ニーズに対応する資料整備と魅力ある蔵書構成を行い、利用者サービスの向上を図ります。				
事業名	資料整備事業（基幹産業）				
事業内容・目的	基幹産業である酪農や漁業に関する蔵書を整備し、町づくり人づくりを資料提供の面から支援します。				
実施計画	2019	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2020	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2021	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2022	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2023	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2024	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2025	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2026	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2027	基幹産業関係図書の購入・整備			
	2028	基幹産業関係図書の購入・整備			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

3-3-2-03					
分類	3-3-2 施設・機関-図書館	担当課	図書館		
推進目標	利用ニーズに対応する資料整備と魅力ある蔵書構成を行い、利用者サービスの向上を図ります。				
事業名	郷土資料の収集・整備				
事業内容・目的	地域や住民の協力を仰ぎながら郷土資料の収集・保存につとめ、歴史文化の継承を図ります。また、関係機関と連携し、新たな郷土資料の発行など郷土資料の充実につとめます。				
実施計画	2019	郷土資料の収集・整備			
	2020	郷土資料の収集・整備			
	2021	郷土資料の収集・整備			
	2022	郷土資料の収集・整備			
	2023	郷土資料の収集・整備			
	2024	郷土資料の収集・整備			
	2025	郷土資料の収集・整備			
	2026	郷土資料の収集・整備			
	2027	郷土資料の収集・整備			
	2028	郷土資料の収集・整備			
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
決算額					
評価					

郷土資料館

1-1-1-15					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	郷土資料館・附属施設加賀家文書館・豊原分館の一般公開と展示の充実				
事業内容・目的	町の歴史や自然、加賀家文書等関連資料を広く展示公開し、新着資料、展示解説のリニューアル、調査研究の成果などを常設展示に反映させ、町民の学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 入館者の満足度（アンケートによる） 2. 入館者数 3. 入館者数（豊原分館）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	80%	80%	85%	85%	85%
目標 2	900	900	950	950	1,000
目標 3	100	100	150	150	200
実績 1					
実績 2					
実績 3					
評価					

1-1-1-16					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	広報活動の充実(ホームページ・郷土資料館だより)				
事業内容・目的	町の歴史や自然及び加賀家文書に関することをホームページなどを通じ、情報の提供を行い町民の学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く） 2. 発行回数（「広報べつかい版」、「館配布・ホームページ配信版」）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	12	12	12	12	12
目標 2	24	24	24	24	24
実績 1					
実績 2					
評価					

1-1-1-17					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	生涯にわたって、多様な学びの機会を提供します。				
事業名	郷土学習の支援				
事業内容・目的	町内外及び学校関係、各種団体の歴史や自然に関する調査・研究の支援を行い、情報の相互提供などを行い学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 件数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	20	20	20	20	20
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-1-23					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさと芸術・文化の振興と文化団体への活動を支援します。				
事業名	郷土研究会等の育成				
事業内容・目的	町内にある郷土研究会等への指導・協力を行い、郷土研究の充実・発展を目指します。				
評価指標	1. 指導・協力回数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	24	24	24	24	24
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-08					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	郷土資料の収集・整理・保存・調査研究				
事業内容・目的	所蔵資料のうち、未整理や未分類、調査研究が不十分なものに対して、資料基本台帳のデジタルデータベース化と同時進行で整理などを実施するとともに、次世代に継承しなければならない郷土資料を収集します。				
評価指標	1. 資料基本台帳登録資料数 ※平成30年4月1日現在総資料数 19,981点(平成17~29年度実績3,011点)				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	200	200	200	200	200
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-09					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	歴史や自然に関する調査研究				
事業内容・目的	町の歴史・自然に関する調査研究を計画的に進め、知られざる史実を掘り起こし、教育普及活動を通して、町民に広く公表します。				
評価指標	1. 調査件数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	2	2	2	2	2
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-10					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	ふるさと講座				
事業内容・目的	町の歴史や自然に関する講座を開設し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-11					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	加賀家文書歴史講座				
事業内容・目的	加賀家文書を中心とした近世江戸時代に関する講座を開設し、加賀家文書に対する理解を深めます。				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-12						
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。					
事業名	特別展・企画展					
事業内容・目的	調査研究の成果の公表及び所蔵されている資料を広く展示公開し、町の歴史や自然をより深く理解するための特別展・企画展を実施します。					
評価指標	1. 見学者の満足度（アンケート調査による）					
備考						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%	
目標 2						
実績 1						
実績 2						
評価						

1-2-2-13						
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。					
事業名	郷土学習出前講座					
事業内容・目的	学校・各種団体の要望に応じて、郷土に対する理解を深めるための講座を開設します。					
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%	
目標 2						
実績 1						
実績 2						
評価						

1-2-2-14					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	出前移動展				
事業内容・目的	これまでに実施した特別展のパネル資料などを学校・各種団体の希望に応じて貸出し、移動展を実施することにより、町の歴史や自然を身近に感じてもらいます。				
評価指標	1. 見学者の満足度（アンケート調査による）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-15					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	資料の有効的活用のための貸出				
事業内容・目的	郷土資料の有効的活用を図るため、可能な限り貸出を行い、郷土学習に役立てます。				
評価指標	1. 利用者の満足度（アンケート調査による）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

1-2-2-16					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	郷土学習推進に関わる刊行物の作成				
事業内容・目的	郷土学習推進のために町の歴史や自然、郷土資料に関わる調査・研究の成果を広く紹介するために刊行物を計画的に作成し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。				
評価指標	1. 作成件数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1	1	1	1	1
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

2-2-4-01					
分類	2-2-4 生涯各期-青少年期	担当課	郷土資料館		
推進目標	スポーツや文化活動を通して、ふるさと学習に積極的に取り組みます。				
事業名	郷土資料館サマー・ウインタースクール				
事業内容・目的	郷土の歴史や自然を理解する心を持たせるとともに、21世紀の別海町の未来を探究させる心を育てます。（夏休み・冬休み中）				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

2-4-3-05					
分類	2-4-3 生涯各期-高齢期		担当課	郷土資料館	
推進目標	高齢期を豊かに過ごすため、健康増進の学習機会を提供し、高齢者スポーツを振興します。				
事業名	所蔵資料を活用した地域回想法事業				
事業内容・目的	認知症を有する高齢者やその予備軍に対して、所蔵資料を活用した地域回想法への取組を目指す。				
評価指標	1. 満足度				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	85%	85%	90%	90%	95%
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

3-4-1-01					
分類	3-4-1 施設・機関-郷土資料館		担当課	郷土資料館	
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産(郷土資料)を継承していきます。				
事業名	郷土資料館の整備				
事業内容・目的	老朽化した郷土資料館・豊原分館の整備方針を策定し、計画的な整備を進めます。附属施設加賀家文書館については、計画的な改修を行います。				
備考	※H33からの計画は、改築・新築の場合の計画				
実施計画	2019	調査・準備			
	2020	調査・準備			
	2021	基本構想策定			
	2022	基本計画策定			
	2023	実施計画策定			
	2024	工事・展示制作			
	2025	工事・展示制作			
	2026	工事・展示制作			
	2027	開館			
2028					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
決算額					
評価					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
実施計画					
評価					

生涯教育研究所

3-5-1-01					
分類	3-5-1 施設・機関-研究所		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	「目で見ると別海町の生涯教育」の改訂を行います。				
事業名	「育てよう別海町の学びの木」の見直し				
事業内容・目的	「育てよう別海町の学びの木」について、現代的な課題に対応するため、その構成及び内容について見直しを行います。また、その内容について毎年カレンダーとして発行することで周知を図ります。				
評価指標	1. 「育てよう別海町の学びの木」カレンダーの発行				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1回	1回	1回	1回	1回
目標 2					
実績 1					
実績 2					
評価					

3-5-2-01					
1-1-3-04					
分類	3-5-2 施設・機関-生涯教育研究所 1-1-3 世代共通-学習分野		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	「学校応援ボランティアリスト」の充実と活用促進を図ります。学習の成果を地域で生かす機会を充実させます。				
事業名	学校応援ボランティアリストの拡充				
事業内容・目的	学校への地域人材活用事業である「学校応援ボランティアリスト」充実と利用促進を図ります。				
評価指標	1. 登録者数 2. 活用件数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	40	40	40	40	40
目標 2	10	10	15	15	15
実績 1					
実績 2					
評価					

3-5-3-01 2-2-1-05					
分類	3-5-3 施設・機関-生涯教育研究所 2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。 青少年健全育成と生活習慣改善のため、町ぐるみの取組を推進します。				
事業名	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動				
事業内容・目的	保・幼・小・中・高や各地域の関係機関との連携を図り、「早寝・早起き・朝ご飯・テレビを止めて外遊び」「スイッチOFF22」をスローガンとする生活習慣改善を推進するための継続調査や啓発活動を実施します。				
評価指標	1. メディアコントロールWEEK時の小学校高学年の1日あたりのメディア利用平均時間				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	110分	110分	110分	110分	110分
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

3-5-4-01					
分類	3-5-4 施設・機関-研究所		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。				
事業名	所報「ふれット」・研究紀要の発行				
事業内容・目的	研究所の研究成果や実践研究内容を広く住民に周知するため、所報「ふれット」の発行、平成27年度発行の研究紀要の活用を図ります。				
評価指標	1. 所報の発行回数				
備考	※紀要の発行は不定期				
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	4	4	4	4	4
目標2					
実績1					
実績2					
評価					

別海町社会教育委員長 様

次の事項について諮問します。

「第4次別海町社会教育中期振興計画の策定について」

平成30年11月2日

別海町教育委員会

教育長 伊藤 多加志

諮問理由

近年、情報通信技術の発達や価値観、ライフスタイルの多様化など、私達を取り巻く環境は変化し続けています。また、地域のつながりが希薄する中、生涯学習を推進し地域や人を「つなぐ」取り組みの必要性が増しています。

こうした状況の中、新しい時代に即した知識や技術教養を高め、時代の変化に対応できる新たな社会教育を推進するため、第4次別海町社会教育中期振興計画の策定について諮問いたします。

平成31年3月19日

別海町教育委員会

教育長 伊藤 多加志 様

別海町社会教育委員の会議

委員長 青野 芳樹

第4次別海町社会教育中期振興計画の策定について（答申）

平成30年11月2日付けで諮問されました「第4次別海町社会教育中期振興計画」の策定について、社会教育委員会議を4回開催し、前計画の評価と反省を踏まえながら現状を分析し、長期的な視野に立って総合的に審議し検討を重ねた結果、別添のとおり策定しましたので答申いたします。

今後、本計画が別海町の社会教育の指針となるとともに、「郷土に学び つながり まちを創る」を基本目標とするこの答申の趣旨が十分に活かされ、別海町の社会教育がより一層推進されることを期待いたします。

第4次別海町社会教育中期振興計画（2019年度～2028年度）
平成31年3月

発行 別海町教育委員会
北海道野付郡別海町別海常盤町280番地